

2019～2020 年度 第 3 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録			
開催日時	令和元年 6 月 17 日 (月) 15:00～17:00	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 X 平山 正義 ・ 廿日出頼秀 ・ 寺本 勉 ・ 相澤美智子 ・ 須山 愛 小島 紀雄 ・ 小笠原修司 ・ 藤岡 裕 ・ 岡崎 秀祐 ・ 大沢 匠 大西 智子 ・ 三橋 要 ・ 杉本 勝郎 ・ 稲葉 勉 (書記：廿日出 頼秀)		
1. あいさつ ・担当副会長：小沢 勝美（魅力ある景まち特別委員会、仲良く楽しくやってみましょう。） ・新担当理事：根岸 光司（復職となりましたが、2 年間はしっかりと務めます。） 2. 各種報告 ① 前回議事録の確認 ② 小田原まち歩き 6/8 実施報告 ・内野邸について、今後山口ゆみ様が文章を書くことに同意をしていただいた。 ・他には特に問題となることはなかった。 ③ ブロック支部委員会報告 ・ ④ その他 ・なし 3. 議 題 (1) 正副委員長の互選について。 ・今回第 3 回の委員会からは、“景観・まちづくり特別委員会”という呼称となる。が、特に今までと変わることはない。 ・委員長：寺本 勉 ・副委員長：大沢 匠、小笠原 修司、岡崎 秀祐、杉本 勝郎 (2) 景観整備機構になるための準備と業務について（各議事はチーフ G にて司会進行） ・名称の変更に伴って、名刺の変更等注意意識が必要である。 ・新しいステージとして今後どうして行くか考えながら行くことになる。 ・事業をやっている委員会を、特別委員会と呼称している。 ① 相模原市（チーフ G：寺本、小島） ・道路の景観から団地が望める風景。 ・麻溝公園から見える景観。 ・1 1/1 3、2 2 マイクロバスツアーウォッチングを 2 回まちなみウォッチングをする ・景観整備機構の登録者名簿を作成 ② 湯河原町の景観整備機構指定に向けた方策検討（チーフ G：稲葉、平山） ・湯河原町所有の土地が駅近くにあり何か活用提案ができるのでは？ (事業資金の手当ての方法について検討・富士屋ホテルの再生について銀行が絡んだ方法) ・その他の方法について実務的勉強をしてゆく。例えば国交省等にアンテナを張ったりする。 ③ 川崎市の景観整備機構指定に向けた方策検討（川崎支部、建築士会との連携） ・特になし ④ 座間市の景観整備機構指定に向けた方策検討（県央ブロックとの連携） ・特になし ⑤ 伊勢原市（協働事業 3 年目）経過確認（チーフ G：寺本、岡崎） ・特になし			

⑥ 伊勢原市（駅北口の景観づくり P J 提案）経過確認（チーフ G：岡崎、三橋、寺本）
・特になし

⑦ 伊勢原市 シンポジウムの開催
・未検討

⑧ 藤沢市（藤沢市との連携）経過確認（チーフ G：小笠原、藤岡、岡崎）
・安全道の報告書作成について、整備ガイドを持参しお話をした。

⑨ 藤沢市 シンポジウムの開催
・堀内さんのシンポジウムの開催について委員会の開催が流れ、7月の開催に委員長、副委員長の3人で出席し、シンポジウムの開催説明を検討している。
とりあえず関係者が集まって会話を広げて行けた・・・
活動として支部と連携を取っていった方が良い。

⑩ 支部キャラバンの実施報告及び今後のスケジュールについて
※まちあるき実施報告のとりまとめについて
・横須賀での賞を取った後で、山本先生との関係が強くなったが、
小泉さんは支部長ではあるのだが横須賀への思い出が少ない感じである。
・看板建築（藤森照信）について、銅板で作成したものが主であり上町(横須賀中央駅)に多くある。
・次回まちあるきについて逗子近辺を予定する。
・10月実施する場合には、8月の広報誌に掲載する
・逗子披露山住宅公園等
・次回委員会に素案の提示（小島委員）

(3) 景観・まちづくり特別委員会 活動レポート作成と公式サイト公開について
・活動実績の報告書作成担当者が決まる。
・報告書の作成は、ワードでA4で1枚以上。
・寺本委員長にイメージレイアウト図をつけて送付する。
・期日は7月末日までに送付すること。

○次回特別委員会開催予定日

・7月16日(火) 15時より 協会2階会議室

2019～2020 年度 第 4 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録			
開催日時	令和元年 7 月 16 日（火）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤 勝美(欠) 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・ 岡崎 秀祐 ・ 小笠原修司 ・ 杉本 勝郎(欠) 委 員 平山 正義 ・ 廿日出頼秀 ・ 相澤美智子 ・ 須山 愛(欠) ・ 小島 紀雄 藤岡 裕 ・ 大西 智子(欠) ・ 三橋 要(欠) ・ 稲葉 勉 (書記： 相澤 美智子)		
1. あいさつ ・担当理事：根岸光司（街づくり委員会は人数が多く、活発とされているようです。） 2. 各種報告 ① 前回 議事録の確認 ② ブロック支部委員会報告 ③ その他 ・委嘱状 配布 （景観・まちづくり特別委員 任期 2019 年度～2020 年度） ・名刺の訂正スタンプについて説明 3. 議 題 (1) 関東甲信越ブロック協議会バス見学会について ・バスツアー内容の説明報告 (2) 景観整備機構になるための準備と業務について（各議事はチーフ G にて司会進行） ・景観・まちづくり特別委員会規程の訂正内容の説明 ・国土交通省 都市局 公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室とのメール内容と今後意見交換をセットするかは検討 ・2019 年度 景観整備機構一覧リスト内容の説明 ① 相模原市（チーフ G：寺本、小島） ・行政・他団体等対外的事業の事業計画及び報告書について （相模原市主催 相模原市まちなみウォッチングに関わる共済（年 2 回）及び講師派遣依頼がある予定です） ② 湯河原町の景観整備機構指定に向けた方策検討（チーフ G：稲葉、平山） ・湯河原町 長谷川支部長との打ち合わせ内容報告 ・整備機構を作りましょう ・町の人々とつなげていきましょう ③ 川崎市の景観整備機構指定に向けた方策検討（川崎支部、建築士会との連携） ・特になし ④ 座間市の景観整備機構指定に向けた方策検討（県央ブロックとの連携） ・特になし ⑤ 伊勢原市（協働事業 3 年目）経過確認（チーフ G：小笠原、藤岡、岡崎） ・ヒュースポットマップ（3 回目）の進捗報告、これから書類出します。 ⑥ 伊勢原市（駅北口の景観づくり PJ 提案）経過確認（チーフ G：岡崎、三橋、寺本） ・他に配布先があるか検討 ⑦ 伊勢原市 シンポジウムの開催 ・9、10、11 月の予定です			

⑧ 藤沢市（藤沢市との連携）経過確認（チーフ G：小笠原、藤岡、岡崎）

- ・整備ガイドは 7 月末から 8 月上旬に提出予定です。

⑨ 藤沢市 シンポジウムの開催

- ・特になし

⑩ 支部キャラバンの実施報告及び今後のスケジュールについて

- ・小田原のまちあるき調査票は提出待ち、次回議案とする。
- ・旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋））、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる
(チーフ G：相澤、寺本)
- ・逗子まちあるき
ー町並み散策ぶらり in 神奈川ー
登録有形文化財、披露山公園、小坪等
10 月 19 日（土）逗子駅 10 時～予定

(2) 委員会 活動レポート作成と公式サイト公開（景観整備機構ページ構成検討）について

- ・ページ構成についての説明
- ・j-kana.or.jp/kmachi/
- ・国土地理院 地理空間情報ライブラリーについて
- ・地図により現地の土地高低差がわかる。
- ・古い地図と新しい地図を重ねることができる。
- ・地球儀のようにシームレスに 3 次元でみることができる。

湯河原町所有の土地の高低差及び活用提案時の企画案に検討可能

(3) 景観まちづくり視察企画（積立）について

(4) その他

- ・かながわ建築設計大山講（7 月 26、27 日）のスケジュール案の説明
- ・景観整備機構専門家登録名簿については次回議案とする

○次回特別委員会開催予定日

- ・8 月 19 日（月）15 時より 協会 2 階会議室

2019～2020 年度 第 5 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録			
開催日時	令和元年 8 月 19 日 (月)	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤 勝美(欠) 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・ 岡崎 秀祐(欠) ・ 小笠原修司(欠) ・ 杉本 勝郎 委 員 平山 正義 ・ 廿日出頼秀 ・ 相澤美智子 ・ 須山 愛(欠) ・ 小島 紀雄 藤岡 裕 ・ 大西 智子 ・ 三橋 要(欠) ・ 稲葉 勉(欠) (書記： 小島紀雄)		
1. あいさつ/根岸理事 ・ 大山講活動報告及び会計報告(7/26～27) 2. 各種報告/寺本委員長 ① 前回議事録の確認 ② その他 ・「感境建築コンペ 2019」の案内 ・ 9/27(金) ブロック支部委員会/ボーリング大会の案内(伊勢原ボウル) ・ 10/19(土) 逗子まちあるき *集合時間変更 10：00(予定)→12：45 ・ 会報・日事連/神奈川県の景観・まちづくり活動記事掲載 3. 議題 (1) 景観整備機構になるための準備と業務について ①相模原市(景観整備機構)/下記内容について現状説明 ・ 相談窓口の設置済+景まちサイト基本リニューアルは済 ・ 情報発信：記事作成を分担して作業中 ・まちなみウォッチング詳細準備打合中 ・ シンポジウムの開催：来春予定 ・H30 年度報告、 H31(R01)計画書提出準備中 ②湯河原町/担当者欠席のため次回（駅前用地のアイディア検討） ③川崎市/特に動きなし ④座間市/特に動きなし ⑤伊勢原市/協働事業 3 年目の経過説明 ⑥藤沢/市とのコンタクト、特に動きなし ⑦支部キャラバンの実地報告及び今後のスケジュールについて ・ 逗子まちあるき/次回委員会にて調査票案確認(作成小島委員)、懇親会場決定 ・ 小田原まちあるき調査票(6/8)/集計を事務局に依頼中、次回内容確認 (2) まちづくり活動について ・ ミニシンポジウム等開催の実現に向けて継続検討(伊勢原、藤沢) (3) 委員会/活動レポート作成と公式サイト公開について ・ 担当別原稿進捗状況の確認 ・ 応急仮設住宅関係の過去活動アーカイブ原稿担当：平山委員 (4) 景観整備機構専門家登録名簿 ・「まちづくり・ひとづくり・しごとづくり」勉強会参加者名簿の確認、対象者に掲載確認する (5) その他 ・ 研修旅行積立について/数社の旅行積立資料の紹介 何処に、何の目的で→景観まちづくり委員会らしい企画にする（まちづくり活動団体と交流等） 個人では出来ない企画は→海外建築家団体との交流など 【話題に上がったこと】 ☆米国の魅力的なまち ☆まずは短期で(国内、東南アジアなど) ☆一県一県をじっくり(山口県の報告) ☆伝建めぐり ☆被災地のその後(東北、熊本など) ☆大阪まちめぐり(盛んな景観整備機構の活動、堺など) ○次回特別委員会開催 9 月 17 日(火) 15 時より 協会 2 階会議室			

開催日時	令和元年 9 月 17 日（火）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤 勝美(欠) 担 当 理 事 根岸 光司(欠) 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・ 岡崎 秀祐 ・ 小笠原修司 ・ 杉本 勝郎(欠) 委 員 平山 正義(欠) ・ 廿日出頼秀 ・ 相澤美智子 ・ 須山 愛(欠) ・ 小島 紀雄 藤岡 裕 ・ 大西 智子 ・ 三橋 要(欠) ・ 稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋		

1. あいさつ

2. 各種報告

- ・ 前回議事録の確認

3. 議 題

（１）景観整備機構になるための準備と業務について（各議事はチーフ G にて司会進行）

①相模原市（チーフ G：寺本、小島）

- ・ 進捗報告。ニューズレターの配布を行った。

【景観整備機構の報告書について】

- ・ 勉強会計画については、今年度開催予定の内容のみ記載する。
…全国の景観整備機構の事例研究 大阪視察も企画する。
- ・ 歴史的建造物に関する調査研究については、市史を研究する。過去にあった建築物の研究。
…内容について引き続き検討する。
- ・ 収支書等は事務局より相模原市へ記載事項を確認する。

②逗子まちあるき（10/19）

- ・ 当日タイムスケジュール、行程確認を行った。
- ・ アンケートの内容確認を行った。
- ・ 懇親会の出欠については、当日の案内を参加者に送付の際に確認する。

（２）まちづくり活動について

①伊勢原市 ミニシンポジウムの開催（岡崎、三橋、寺本）

- ・ 三橋委員に確認のうえ、岡崎副委員長が調整することとなった。

②旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋））、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（チーフ G：相澤、寺本）

- ・ 担当者に小笠原副委員長を追加することとなった。

（３）委員会 活動レポート作成と公式サイト公開（景観整備機構ページ構成検討）について

- ・ ブログ記事担当について、担当の確認を行った。
…委員は一度、wordpress 上に記事下書きのアップロードを試す。

（４）景観整備機構専門家登録名簿について

- ・ 登録の可否について確認する

次回日程：10月21日（月）15時～ 神事協会議室にて

以上

2019～2020年度 第7回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録			
開催日時	令和元年 10 月 21 日（月）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・ 岡崎 秀祐 ・ 小笠原修司 ・ 杉本 勝郎 委 員 平山 正義 ・ 廿日出頼秀 ・ 相澤美智子 ・ 須山 愛(欠) ・ 小島 紀雄 藤岡 裕 ・ 大西 智子(欠) ・ 三橋 要(欠) ・ 稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋		
1. 担当副会長、担当理事あいさつ 2. 各種報告 ・ 10/6 相模原市シンポジウムに一部委員が参加した。 3. 議題 1) 10/19 逗子まちあるき報告 ・ 小島委員より報告がなされた。(20 名参加) ・ 参加者はアンケート（調査票）を 1 週間ほどで記載提出すること。 ・ まちあるき調査票は、以前に実施したものとあわせて今後まとめていく。 2) 藤原宿 堀内本陣について 2－1 空地の利活用 ・ 藤岡委員より、堀内家との打合せがあった旨、報告があった。 ・ 今後景まちと連携（安全なみち等）が出来ないか模索していきたい。 →藤岡委員より再コンタクトをとり、ヒアリングを行う。 2－2 蔵の保存 ・ 折衝中。引き続き保存に向けて活動していく。 3) 相模原市景観整備機構 ・ 寺本委員長より報告書作成および今年度事業計画の策定について、前回委員会の内容を受け修正した内容で作成中の旨、報告がなされた。 ・ 今年度予算計画については、今年度事業計画をもとに金額を割り振る。作成後、事務局へ送付。相模原市へ提出とする。 ・ 指定勉強会の実施（3/9 または 3/30、ユニコムプラザ相模原予定、杉本副委員長が会場確保） ・ 歴史的建造物に関する調査研究（大沢副委員長、杉本副委員長、大西委員にもオファーする） 4) 令和 2 年度予算要求案について ・ 本会より提示された予算案方針および景まちの委員会活動方針を寺本委員長より説明。 ・ 寺本委員長作成の予算要求案が示された。 →案をもとに、ワークショップ回数の増加等、適宜調整のうえ、次回委員会で再度確認する。 ・ 来年度の活動方針について意見を出し合い、方向性を検討した。 次回委員会 11 月 11 日（月）15 時～ 神事協 2 階会議室 12/17（火）、1/20（月）、2/13（木）、3/9 または 3/30（予定）			
			以上

2019～2020 年度 第 8 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録			
開催日時	令和元年 11 月 11 日（月）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤 勝美(欠) 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・ 岡崎 秀祐(欠) ・ 小笠原修司 ・ 杉本 勝郎(欠) 委 員 平山 正義 ・ 廿日出頼秀 ・ 相澤美智子 ・ 須山 愛(欠) ・ 小島 紀雄 藤岡 裕 ・ 大西 智子(欠) ・ 三橋 要(欠) ・ 稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋		
1. 担当理事あいさつ 2. 各種報告 ・他委員会の活動状況（ブロック支部委員会、青年部会運営委員会等）報告。 ・相模原市 まちなみウォッチングが中止となったことが報告された。 ・原家住宅見学会が 11 月 30 日に実施されることが大沢副委員長より報告された。（今後勉強会も検討） ・前回議事録の確認 3. 議題 1) 令和 2 年度予算要求案および事業計画書について 1－1 予算要求 ・寺本委員長より予算要求（案）の提示および説明。 ⇒ 事務局と調整のうえ、提出する。 ・次回予算より、正副委員長合同で予算組みを行うこととする。また、会計担当の副委員長を選出する。 1－2 事業計画 ・相模原市景観整備機構（勉強会、景観重要建造物に係る予備調査） ・堀内家、ミニシンポジウム（藤沢市）開催に向けての準備中 ・ミニシンポジウム（伊勢原市）駅前再開発の提言 ・平塚まちあるき（担当：大沢副委員長 原家等）、ほか 1 回まちあるき ・全国の景観・まちづくり活動視察の検討 ・事業・検討会候補：不動産関係とのつながりを持つ、1 円不動産 等 2) 相模原市景観整備機構 ・報告書と事業計画の進捗状況が寺本委員長より報告された。 ・指定勉強会を 3 月 30 日（月）に実施する。 ⇒仮予約済のユニコムプラザの会場確保を杉本副委員長に依頼する。 ・勉強会内容… 1. 機構の説明 15～20 分 2. 講義 2 時間＋α ・講師…熊沢酒造に大沢副委員長より打診、不可能な場合は大阪会 入口氏に平山委員より打診 ・景観重要建造物に係る予備調査については、大沢副委員長が準備中。大西委員も協力する。 3) 景観・まちづくり特別委員会HPについて ・積極的な記事投稿を委員へ再依頼した。 ・まちあるきレポートの掲載を検討。また、調査票に記入いただいたコメントを掲載することも検討。 4) 逗子まちあるき調査票について ・小島委員より、調査票の結果が報告された。 ・参加委員に写真を google drive にアップロードすることを再依頼した。 ・今後レポートにまとめていく。			

次頁

5) その他

- ・ 今後の運営方法について…各活動の担当を決定のうえ、担当主体で活動するようにする。

次回委員会 12/17 (火) 15 時～ 神事協 2 階会議室
1/20 (月)、2/13 (木)、3/9 (月)

2019～2020年度 第9回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録			
開催日時	令和元年 12 月 17 日（火）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・ 岡崎 秀祐 ・ 小笠原修司 ・ 杉本 勝郎(欠) 委 員 平山 正義 ・ 廿日出頼秀(欠) ・ 相澤美智子 ・ 須山 愛(欠) ・ 小島 紀雄 藤岡 裕 ・ 大西 智子 ・ 三橋 要(欠) ・ 稲葉 勉 事 務 局 久保田千尋		
○大沢副委員長より挨拶 ○前回議事録の確認 ・ H P 投稿の再依頼がなされた。 報告事項 ・ 大成不動産と接触中。青年部会運営委員会にて 3 月頃開催を企画している TTT について、景まちと共催を思案中。 ・ 業務支援委員会にて開催するバスツアーについて、相馬業務支援副委員長より景まち委員へ協力要請有。 → バスツアーの日程確定後、委員へメールする。 （1）相模原市景観整備機構指定勉強会について ・ 3 月 30 日ユニコムプラザさがみはらセミナールーム 2 にて開催 ・ 熊澤酒造に大沢副委員長より打診済。 ・ 午前：OP プログラム 見学・ランチ（茅ヶ崎市 香川駅） ⇒一部委員は先に出発し、午後の会場準備へ向かう。 ・ 午後：講習（ユニコムプラザ） ・ テーマ：景観的に重要な建物を活用する事例を学ぶ『土地の記憶を活かす・^{つな}継ぐ』～茅ヶ崎 熊澤酒造の取り組み～ ・ スケジュール（予定） （OP プログラム） 9：30 集合・見学 11：00 食事 ～12：23-13：06、12：43-13：26 移動（海老名経由）～ （勉強会） 13：30 受付 14：00～14：20 整備機構の説明（20 分） 14：20～15：20 講義前半（60 分） 15：20～15：30 休憩（10 分） 15：30～16：40 講義後半・質疑応答（70 分） 17：00～ 懇親会 ・ 見学：約 4,000 円（10 数名以上 約 20 名） ・ 講義ターゲット： 専門向け（会員 2000 円、会員外 3000 円） ・ 参加形態： 1. 午前から参加 2. 午後から参加 ・ 相模原支部会員、相模原 久保田酒造へお声掛けし、参加を呼び掛ける。 ・ 会報 2 月号、3 月号に案内を同封。大沢副委員長がちらし作成を先行して作成する。 ・ 午前および午後の講習の内容は、大沢副委員長と熊澤酒造にて再度打合せする。 ・ 講習内容「歴史をつなぐプロジェクト」 ・ 委員会にてアイディアの出た下記の内容を、景観整備にからんだ内容となるよう、打合せのうえ講義をお願いする。			

(熊澤酒造について)

酒蔵をレストランに改造し、業態を多様化。業態の多様化をいち早く実施した。古い建物を積極的に活用している。

プロジェクト 「歴史をつなぐ」 「学び・教育プロジェクト」 「地元農家とのプロジェクト」

(聞きたい内容)

なぜ(住宅地内の)ここでやり始めたのか?

ふるいものを活用したくて始めたのか? 経済的な理由? 利益が出ると思い活用しているのか?

設計者にお話しを伺えるようであれば、招待する

金融機関とのやりとり 聞けるか? スタートどのように?

(語ってほしい内容)

既存のものの活かし方 哲学

今やっていること どのようにつながっていくか? 次世代へ残したいもの

ここまでのモチベーション どのように使っていくか?

お酒 ビール パン 子育て どのようにつながっている?

何故ほかのお酒を醸造? ビールで当たった? 日本酒の先行きがよくなかった?

(2) 伊勢原市との協働事業について

- ・ 11月22日に駅前開発の提言メンバーでの集まりがあった。今後も継続して集まる予定⇒次回1月29日
- ・ 景観ビュースポットマップ 伊勢原市との打合せは1月29日予定。
- ・ 景観ビュースポットマップ作成は、来年4月から1年かけてまとめていく予定。
⇒市外の意見の集め方が課題。
- ・ 情報収集方法については、下記のアイディアをもとに今後検討する。

【案】

- ・ 成果品「新しい発見」としたい
- ・ 何のためにやるのか? どの程度のクオリティのものを求めるのか? 検討
- ・ ビュースポットマップを活用し、誘導

(既存の情報収集)

- ・ 写真をとる人の行動パターン分析 (インスタ映え等)
- ・ 写真コンテストの実施
- ・ 新しく生まれているもの 変わっていく風景 新しい魅力 (古いものだとパターン化してしまうため)
- ・ インスタグラムの利用 特定のハッシュタグをつけ、写真をアップしてもらう
- ・ ピンタレストの活用
⇒ピンタレスト、Instagram アプリのインストール、伊勢原に関する写真ピックアップ

(新たな写真の撮影)

- ・ 学生に SNS へアップしてもらう
- ・ 大学の芸術学科等、写真系学科とコラボ 写真系の学校とのタイアップ
- ・ 伊勢原近辺の学校の学生に写真を撮ってきてもらう⇒まずは大学へアプローチする
- ・ 伊勢原の写真同好会にアプローチ⇒神奈川県内の写真関係の団体をお願いを依頼

(3) 藤沢市

- ・ 桔梗屋の蔵保存についての進捗状況が藤岡委員より報告された。

(4) その他

次回委員会1月14日(火)15時~17時 神事協会議室にて

以上

2019～2020 年度 第 10 回一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録			
開催日時	令和 2 年 1 月 14 日（火）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司(欠) 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠（欠）・岡崎 秀祐 ・小笠原修司 ・杉本 勝郎 委 員 平山 正義 ・廿日出頼秀・相澤美智子 ・須山 愛(欠)・小島 紀雄 藤岡 裕 ・大西 智子 ・三橋 要(欠) ・稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋（欠）		
1. あいさつ 小澤副会長より			
2. 各種報告			
①前回議事録の確認 ②相模原市景観整備機構の報告（報告書提出） ③その他（委員長より情報提供） ・小田原駅東口お城通り地区再開発事業 広域交流施設ゾーン整備事業 ・グランベリーモール南町田			
3. 議題			
（1）景観整備機構になるための準備と業務について（各議事はチーフ G にて司会進行）			
①相模原市（チーフ G：寺本、小島） □指定勉強会について（3/30 ユニコムプラザさがみはらセミナールーム 2）定員 80 名 □相談窓口の設置＋景まちサイトについて □情報発信 □名簿登録確認について □マイクロバスツアー・まちなみウォッチング □シンポジウムの開催 □今後の計画について ○景観整備機構関係について ・熊澤酒造について、見学は了承されたが、講演については断られてしまった。そのため、代替案を提案。 1)ビヤホール（銀座ライオン） ※ 藤岡委員提案 ・藤岡委員のお兄様が前支配人。有形文化財に登録したいとの相談があった。中央区は一切協力をしないとのことだったため、工学院大学の後藤先生に協力を依頼。重要文化財も視野に入れている。また、保存の苦労話も聞ける。銀座シックスとの対比も面白い。 2)古民家再生 ※岡崎副委員長提案 ・明治 30 年代に建てた主屋。当初は壊して新築を希望していたが、主屋が立派だったため利活用を検討。敷地が広いと、農業用の倉庫跡地に平屋建てを新築した。 有形文化財への登録も検討中（海老名市にも進められている）。 当委員会として協力していきたい。 3)不動産関係 ※小笠原副委員長提案 ・賛助会員である猪股様（ハウスアンドランド）を紹介。 相続、ホテル、牧場、古民家等を手掛けている。情報提供も可能。また、保存のためのコンサル（軽井沢の旧政府物件）も手掛けた。 熊澤酒造の廃材手配等を実施した。 4)横浜洋館付き住宅（Y Y J K）の保存 ※平山委員提案 ・相模原市整備機構をからめたものの方が良いのでは。また、参加意欲のわくもの、地域でも活用できるもの等			

5)葉山物件 ※小島委員提案

いずれにしても、午前と午後の繋がりが必要。再度、銀座ライオンの内容を熊澤酒造にお話し、協力頂けないか打診する。また、講演がダメな場合でも映像等は利用したいので、確認することとした。

○内容としては、商業系活用の事例（担当：寺本、大澤、杉本、藤岡）

- ・熊澤酒造見学
- ・ビヤホール → 委員会でストーリーを作成して打診する。
- ・相模原支部との調整等については、杉本副委員長より状況報告を頂くと共に要望等があれば聞いて頂くこととした。
- ・銀座ライオンの見学及び打合せ開催
1/31 16:00 現地集合

○景観整備機構プログラム

日程	指定勉強会	〇〇勉強会	〇〇勉強会
3/30	チラシ 1月末作成 周知 2～3月 定員 80名 (午前) オプション 熊澤酒造見学&ランチ (名簿掲載予定は、現状の通り) (午後) 銀座ライオン関係 相模原市藤野町クラフトビール 倉庫活用 久保田酒造 ゼブラ (パン屋)		

②湯河原町の景観整備機構指定に向けた方策検討（チーフ G：稲葉、平山）

③川崎市の景観整備機構指定に向けた方策検討（川崎支部、建築士会との連携）

④座間市の景観整備機構指定に向けた方策検討（県央ブロックとの連携）

⑤伊勢原市（協働事業3年目）経過確認（チーフ G：寺本、岡崎）

- ・1/29 地元の有志の方と任意で会議開催。参加したい方は、岡崎副委員長まで。
商業系は一つの部会となった。北口側の中央商店会長も出席。商工会の方、商業観光課も参加。
- ・大山講関連で、世田谷大蔵講をやっている方と知り合った事を報告。（岡崎副委員長より）

○景観ビューマップ関係は、4月から実施予定。

- ・インスタグラムの活用（法則について資料配布し、情報提供）
意見：参加できる人と出来ない人が出てしまうのでは。
- ・外部からの情報（伊勢原にもっている印象、イメージ等）を集めるのが大事。
- ・自分たちが発信していくことが必要だと考えている。
- ・写真コンテストで投稿されたものをインスタで使用できないか。市都市総務課へ確認が必要。
- ・ピンタレストについては、情報収集する。
- ・委員で新しい発見をする。

○情報収集（手段）

- ・写真コンテストの実施（市とのタイアップの可能性）
- ・インスタグラムの利用
- ・ピンタレスト等の利用
- ・学校（学生）とのコラボ。（SNSにアップしてもらおう等）※市とのタイアップ、外部連携

- ・伊勢原市内の写真グループにアプローチ
→ 各委員で情報収集（市外も含めて）する。
- ・小田急線の中刷り広告の理由 → ポスター作成、大山・伊勢原フリーパス
以上を2～3月でアポイントを取り、調整することとした。

⑥藤沢市 （藤沢市との連携）経過確認（チーフ G：小笠原、藤岡、岡崎）

- ・2/8-9 藤沢支部しごと展で当委員会パネルを展示。
- ・桔梗屋関連（藤岡委員より）：12/21 母親死去。相続となったが、1/20 を目途に売却する予定。
買受先が金額提示予定。

⑦支部キャラバンの実施報告及び今後のスケジュールについて

☐ 逗子まちあるき 申し込み・チラシ会報同封状況、調査票案検討、当日担当など

※まちあるき実施報告のとりまとめについて

☐ 横須賀 ☐ 相模原 ☐ 伊勢原 ☐ 真鶴 ☐ 川崎

☐ 平塚・茅ヶ崎(キャラバンについて) ☐ 小田原 ☐ 逗子

(2) まちづくり活動について

①伊勢原市 ミニシンポジウムの開催（岡崎、三橋、寺本）

②藤沢市 ミニシンポジウムの開催（藤岡、小笠原、寺本）

③旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋））、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（相澤、寺本、小笠原）

(3) 委員会 活動レポート作成と公式サイト公開（景観整備機構ページ構成検討）について

(3) -1 まちあるきと調査票等 担当別原稿進捗確認

☐ 湯河原 ☐ 伊勢原 ☐ 横須賀 ☐ 相模原 ☐ 真鶴

☐ 川崎 ☐ 大磯 ☐ 横須賀 ☐ 小田原 ☐ 逗子

(3) -2 担当別原稿進捗確認

☐ 過去の各勉強会について ☐ 景観整備機構 ☐ 調査事業等 ☐ その他

(4) 景観整備機構専門家登録名簿について

- ・他委員会の名簿関係要綱等を参考配布。

- ・要綱案を作成し、戦略企画委員会、理事会へ上程することとした。

(5) その他

☐ FaceBook ページ運用について ☐ 研修旅行積立について ☐ その他

- ・根岸担当理事依頼の委員会報告については、寺本委員長が穴埋めし、作成することとした。

次回

令和2年2月13日（木）15:00～17:00 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会会議室にて

2019～2020 年度 第 11 回一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録

開催日時	令和2年2月13日（木）	会 場	神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠（欠）・岡崎 秀祐 ・小笠原修司 ・杉本 勝郎 委 員 平山 正義 ・廿日出頼秀・相澤美智子 ・須山 愛（欠）・小島 紀雄 藤岡 裕 ・大西 智子 ・三橋 要・稲葉 勉 事 務 局 久保田千尋		
1. 担当副会長、担当理事あいさつ			
2. 各種報告			
・ 前回議事録の確認			
3. 議題			
（1）景観整備機構について			
・ 1/31 にピアホール見学会を実施した。（参加者：大沢副委員長、相澤委員、廿日出委員、藤岡委員、寺本委員長） 下見及び 3/30 講習の内容打合せ。			
・ 10：15 熊澤酒造 現地集合 見学およびランチ			
・ 13：30 ユニコムプラザ 講習受付開始			
<当日の時間割（講習）および担当>			
司会：小笠原副委員長			
14：00 あいさつ （杉本副委員長）			
14：05 整備機構について （岡崎副委員長）			
14：20 市内の建物紹介 （杉本副委員長）			
14：30 熊澤酒造について （大沢副委員長）			
14：45 休憩			
14：55 ライオンについて （ライオン 藤岡様） （15：00～）			
15：40 ディスカッション （ライオン 藤岡様・北目様、杉本副委員長／進行役：寺本委員長）			
16：35 あいさつ （小澤担当副会長）			
16：40 終了			
・ 17：15～懇親会（寺本委員長または杉本副委員長）			
・ 参加委員のかたは、なるべく記録写真を撮影する。			
・ 委員長より委員へ、当講習会についての申込者の誘致依頼がなされた。			
（2）伊勢原市との共同事業について			
・ 寺本委員長より、現在の進捗状況が報告された。			
・ 景観ビュースポットマップの経過について、岡崎副委員長より報告された。			
・ 提案書およびスケジュールは、市に送るとともに伊勢原支部長へ連絡する。			
・ 2月後半頃までに共同事業内容をまとめ、4月から動き出せるよう活動予定。			
（3）まちあるきについて			
・ 伊勢原市との共同事業にからめ、伊勢原で実施するのはどうか。（夏過ぎ～冬前）			
・ 次回委員会でも再度検討する。			
（4）藤沢市との連携について			
・ 桔梗屋 白紙に。賛助会 ハウスアンドランド(株)と協力し次の動きを検討中。			

(5) 鎌倉市との連携について

- ・ 2/25 鎌倉支部と鎌倉市で意見交換会実施予定との情報あり。

(6) その他

次回委員会 3月9日(月)15時～17時

- ・ 景観整備機構専門家登録の素案を次回以降考える。
- ・ 太平洋不動産等、不動産屋との連携を考える。
- ・ **【宿題】** まちあるき 担当毎の写真等資料集め、3/30 講習会の参加者募集

以上

開催日時	令和 2 年 5 月 1 8 日 (月)	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・岡崎 秀祐(欠) ・小笠原修司 ・杉本 勝郎 委 員 平山 正義(欠) ・廿日出頼秀 ・相澤美智子 ・小島 紀雄(欠) 藤岡 裕 ・大西 智子 ・三橋 要(欠) ・稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋		
1. あいさつ 2. 各種報告 3. 議 題 (1) 景観整備機構になるための準備と業務について (各議事はチーフ G にて司会進行) ①相模原市 (チーフ G : 寺本、小島) □指定勉強会について (3/30 開催延期、日程再設定、返金等) ・ 日程設定は現段階で難しい。開催内容は現在までで計画している内容で予定。 ・ 返金は 1 名 (委員) を除き完了している。 ・ 日程が決まったら参加者および講師に再周知、依頼 □相模原市 景観整備機構 業務報告書等提出について ・ 3 月付で相模原市より依頼あり。 ・ 今年度の活動内容について検討の必要あり。 ・ 報告及び計画を 1 カ月程度でまとめる ・ 今年度の計画は、前年度の内容をベースに作成。 ・ 第六号 (3) 歴史的建造物 (ヘリテージ) に関する調査研究 市内の建造物における景観資源発掘の準備と全域調査に向けた予算確保の体制 上記を大沢副委員長と杉本副委員長で今後のスケジュールなどを準備する。 支部アンケート 市のリストアップ資料 →リストアップ→調査物件選択→調査実施 (報告書記載) ・ 市などでリストアップした国県市の指定建物は、委員会で事前調査をした。 ・ 令和元年度のまちなみウォッチングは台風で中止となった。 ・ 整備機構の報告書と計画書の作成担当：杉本副委員長 そのほか対応メンバーのチームづくりが課題 □相談窓口の設置＋景まちサイト運用状況 □景観整備機構専門家登録名簿について ・ 登録名簿の作成の手続き 本会への承認：規程作成が必要 →次回以降進めていく ②伊勢原市 (協働事業 3 年目) 進捗確認 (チーフ G : 寺本、岡崎) ・ 提案書については、市と内容調整中。整合性をとっている段階である。 ・ 景観資源の来訪者視点を情報収集 ※市域外からの情報収集方法 インターネット等からの情報収集方法 (インスタグラム等活用方法) 具 体のやりかた検討			

次頁へ

(案)

- * 来訪者視点でのビュースポットマップの作成
- * インスタの利用方法、町歩きの企画（地域外の人での）
- * 外部のひとへのアピール方法として、協会会員家族や、非会員などはどうか
- * インスタへの投稿インセンティブをどう作るか
- * 投稿作品をバスに掲示した例がある。審査員に写真家。（大西委員）
- * 伊勢原に写真家いるか？
- * 全日写真連盟が各地にあるはず（杉本副委員長）
- * 協会ホームページや会報への掲載（杉本副委員長）
- * 日事連会誌への掲載

③藤沢市（藤沢市との連携） 進捗確認（チーフ G：小笠原、藤岡、岡崎）

- ・ 桔梗屋（斉藤さん）文化財部分の寄付を所有者が市に申し出た。（藤岡委員）
近々に結論が出るが可能性高い。
- ・ 建物のある土地及び建物の 1/3 を寄付し、残りは市が購入。
- ・ ADDRESS（定額住み放題）シェアハウスとして運用可能なら、繋ぐ方法もある。（寺本委員長）

④湯河原町の景観整備機構指定 進捗確認（チーフ G：稲葉、平山）

（2）委員会 活動レポート作成と公式サイト・Facebook 公開運用について

（2）-1 まちあるきと調査票等 担当別原稿進捗確認

- ☐ 湯河原 ☐ 伊勢原 ☐ 横須賀 ☐ 相模原 ☐ 真鶴
☐ 川崎 ☐ 大磯 ☐ 横須賀 ☐ 小田原 ☐ 逗子

（2）-2 担当別原稿進捗確認

- ☐ 過去の各勉強会について ☐ 景観整備機構 ☐ 調査事業等 ☐ その他

- ・ 各担当割り振り分の作業を引き続き行っていく。

（3）まちづくり活動について

☆ビデオ会議システムの活用等、リアルタイム&ストック配信：インタビュー活動等

①伊勢原市 ミニシンポジウムの開催（岡崎、三橋、寺本）

②藤沢市 ミニシンポジウムの開催（藤岡、小笠原、寺本）

③旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋）、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（相澤、寺本、小笠原）

- ・ Web を利用したらどうか。
- ・ 不動産屋に ZOOM 等でインタビューしたらどうか。（寺本委員長）
- ・ 映像記録ができれば、ブログで動画配信も出来る。
- ・ ミニシンポジウムを ZOOM で開催？
- ・ ネタ募集 どのような話題がよいか？ 会の HP で募集、メーリングを行う（相澤委員）
⇒アンケート項目案を相澤委員が書き出し

（5）その他

☐ WEB 会議・研修セミナー等の運用検討(ZOOM 等)

- ・ 今後も有用な手段なら活用していきたい（HP 作成の作業等は共有してみたほうが分かりやすい）
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で毎回集まることが難しい可能性がある。ZOOM で事前に準備を行っておけば作業が行いやすくなる。
- ・ 有料コンテンツとして Web 研修を開催の可能性もあるのでは。⇒他委員会との連携

□その他

今年度の委員会について

- ・ 6月に総会があり期が変わる。今年度を来年度に向けた準備期間とする。
- ・ 副委員長の増員：大西委員が新副委員長として互選された。
- ・ 会計担当の設置：小笠原副委員長、大西新副委員長
- ・ 新会計担当内容：まずは伊勢原協働事業及び相模原市景観整備機構の予算書

次回委員会 6月15日（月） 15：00～16：30 Web会議にて

以上

開催日時	令和 2 年 6 月 1 5 日（月）	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・岡崎 秀祐 ・小笠原修司 ・杉本 勝郎(欠) ・大西 智子 委 員 平山 正義 ・廿日出頼秀 ・相澤美智子(欠) ・小島 紀雄 藤岡 裕 ・三橋 要(欠) ・稲葉 勉 事 務 局 久保田千尋		
1. あいさつ 2. 各種報告 ・ 総会終了の報告（議案可決） ・ 地引網延期の報告 ・ 江ノ電沿線バスフォトコンテスト：入賞作品に写る通りが、以前調査した藤沢市の住宅地近くの通りであった 3. 議 題 （1）景観整備機構になるための準備と業務について（各議事はチーフ G にて司会進行） ①相模原市（チーフ G：寺本、小島） □指定勉強会について（3/30 開催延期、日程再設定、返金等） □報告書提出について（担当：杉本、収支予算報告書フォロー：小笠原、大西） ・ 報告書、計画書の作成を杉本副委員長に依頼し、内容を確認。 ・ 報告書：第 7 号普及啓発活動…「台風」の影響で中止に修正 ⇒杉本副委員長に依頼する ・ 決算書：実施できなかった（中止となった）内容をゼロと記載し、（まちなみウォッチング、研修会）その他は記載のある内容で記入。 ⇒今週中に事務局に送付し、詳細調整⇒事務局長より相模原市へ提出（今月中予定） ・ 予算計画書：昨年と同様の内容・金額をベースに、第 6 号歴史的建造物調査の表現および金額の調整をする。 ・ 計画書：第 6 号歴史的建造物について検討 ・ （大沢副委員長）景観資源リスト案 これまで…建造物中心→景観資源を建物以外も含めた種別に分け、特性／特徴／具体例と細分化し、一覧とする。 ・ （大沢副委員長）景観重要建築物他 選定案 「H26 景観資源等指定・活用方策検討業務報告書」（土木 まちなみ 地区 等）をもとに、委員会用の絞り込み用資料を作成したい。 ⇒Google で住所検索のうえ写真を確認し、現地調査の必要があるか、確認したい。 ・ 寺本委員長より、まちなみウォッチングの情報提供も行う。→要素を抜粋し活用 ・ 『藤野の歴史』藤野の建物に関して記載が詳しく書かれている。調査資料として良いのでは。（小島委員）→要検討 （作業工程）1.リストアップ作業 2.担当割り振りのうえ、状況確認 ・ 上記を受け、杉本副委員長作成の計画書のうち第 6 号部分を記載変更する。 計画書記載：「リストアップの絞り込みと現況調査」「建物以外の景観資源のリストアップ」 ⇒次回委員会までに大沢副委員長がリストアップし、委員に担当割り振り予定 ・ 上記の金額を積算。（会議費、調査にかかる交通費+@）交通費 40,000 円（2,000 円×20 人）+28,000 円（調査分）ほど ⇒今週中に作業し事務局へ送付し、今月中に相模原市に送付する。 ・ （作成担当者）報告書：杉本副委員長 決算：小笠原副委員長 予算：大西副委員長			

- ☐相談窓口の設置＋景まちサイト運用状況
- ☐景観整備機構専門家登録名簿について
- ☐景観重要建造物の選定について（企画案：大沢、杉本） ＊上記内容

②伊勢原市（協働事業3年目） 進捗確認（チーフ G：寺本、岡崎）

- ・ 伊勢原市都市整備部 栗原様とメール・電話でやりとりをしている。（岡崎副委員長）
 - ・ コロナの影響で活動が出来ない。イベントは中止となっている。
 - ・ 写真コンテスト、ビュースポットマップ等、今年度考えている活動は、今年度は難しいのではないかと。来年度に変更するのはどうかとの提案を伊勢原市より頂いている。
- ⇒ 委員会で検討後、決定したいと話している。

【方向性】

- ・ 来年度で再度設定する。
 - ・ 今後のスケジュール：今年度は検討期間とする。今までのアイディアの具体化
- ⇒（次回迄）来年4月から始めるにあたる構想・メンバー（案）を練る（岡崎副委員長）
- ・ 伊勢原市には来年度に実施するとの回答をする。
 - ・ 有志と ZOOM で話し合いの機会があった。今後も投げかけていく予定。

③藤沢市（藤沢市との連携） 進捗確認（チーフ G：小笠原、藤岡、岡崎）

- ・ 連携の進捗はなし。
- ・ 桔梗屋：市が購入で動いているが、条件が良くないので、民間への売却も検討している。（賛助会ハウスアンドランド猪俣様が動いている段階）

④湯河原町の景観整備機構指定 進捗確認（チーフ G：稲葉、平山）

- ・ 連携の進捗はなし。次回委員会にて時間を取りたい。
- ・ （富士屋ホテル等）ホテル関係の情報が得られればご紹介頂きたい。（寺本委員長）

○葉山町（小島委員）

- ・ 平野邸：改装し新オープン（鎌倉の不動産屋）
- ・ 旧三福不動産（小田原市）：平野邸同様、古民家活用に不動産屋が積極的に活動している。支部として仕事につなげていきたい。
- ・ 相澤委員中心に考えている、不動産関係との連携を積極的に進めていきたい。

(2) 委員会 活動レポート作成と公式サイト・Facebook 公開運用について

(2) -1 まちあるきと調査票等 担当別原稿進捗確認

- ☐湯河原 ☐伊勢原 ☐横須賀 ☐相模原 ☐真鶴
- ☐川崎 ☐大磯 ☐横須賀 ☐小田原 ☐逗子

- ・ アーカイブ作成担当者へ、テキスト及び写真の提出の再依頼を行った。

(2) -2 担当別原稿進捗確認

- ☐過去の各勉強会について ☐景観整備機構 ☐調査事業等 ☐その他

(3) まちづくり活動について

☆ビデオ会議システムの活用等、リアルタイム&ストック配信：インタビュー活動等

- ①伊勢原市 ミニシンポジウムの開催（岡崎、三橋、寺本）
- ②藤沢市 ミニシンポジウムの開催（藤岡、小笠原、寺本）
- ③旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋））、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（相澤、寺本、小笠原）

(5) その他

☐WEB 会議・研修セミナー等の運用検討(ZOOM 等) ☐その他

- ・ 担当副会長あいさつ
- ・ 次回委員会 WEB 会議 7/13 (月) 15 : 00-16 : 30

2019～2020 年度 第 14 回一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録			
開催日時	令和 2 年 7 月 1 3 日 (月)	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・岡崎 秀祐 ・小笠原修司 ・杉本 勝郎 ・大西 智子 委 員 平山 正義 ・廿日出頼秀 ・相澤美智子(欠) ・小島 紀雄 藤岡 裕(欠) ・三橋 要 ・稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋		
1. あいさつ ・ 小澤副会長 ・ 根岸理事 2. 各種報告 3. 議 題 (1) 景観整備機構になるための準備と業務について (各議事はチーフ G にて司会進行) ①相模原市 (チーフ G : 寺本、小島) ☐指定勉強会について (3/30 開催延期、日程再設定、返金等) ☐報告書提出について (担当 : 杉本、収支予算報告書フォロー : 小笠原、大西) ・ 相模原市と内容調整中。 ・ 第 7 号 景観資源に関するページについては、寺本委員長がアップロードしたページを添付することとする。 ☐まちなみウォッチングについて ・ 相模原市より本会へ、10 月実施のまちなみウォッチングへの協力依頼があった。 ・ 景観・まちづくり特別委員会を窓口として協力することとする。また、相模原支部より協力頂けることとなった。 ・ 支部へは、必要に応じ、情報提供や当日の人材の協力依頼を行う。 (今後の課題) 企画を検討する人材、当日案内対応をするコーディネーター等運営人材の募集 (アイディア) ・ 委員会メンバーだけではなく、会全体に情報発信し、委員以外の運営参加者を募るのはどうか。 ⇒ 情報発信・参加者募集方法は、次回以降検討。 ☐相談窓口の設置＋景まちサイト運用状況 ☐景観整備機構専門家登録名簿について ☐景観重要建造物の選定について (企画案 : 大沢、杉本) ・ 大沢副委員長が選定案を作成した。 ・ ジャンル別に分けて作成。(住居、宿泊、寺社、土木、遺跡、樹木 ほか) ・ 相模原市は土木資産が意外と多くある。⇒建築以外にも景観ととらえられるのでは。また、遺跡も景観になるか、検討。 ・ 景観重要指定物となるには…根拠があるか。景観的な価値、選定理由を市民へ明確に説明できるものかどうか。⇒評価基準を整理する必要あるのでは。 ・ 景観法に基づく景観重要建造物／まちなみとして優れている ものと分けて選定はどうか。 ・ 重要伝統的建造物群保存地区 (伝建地区) : 文化庁。神奈川県は選定なし。 ・ 都市景観大賞 (旧 : 美しいまちなみ賞) : 国交省。地区で選定される。 ⇒リストの扱い : 景観資源として選定する裏付け・根拠をどうするか、リストに載っていない建物等の取扱いをどうするか、要検討。⇒情報収集			

【情報収集担当】

- ・ 景観地区として指定されているものや都市景観大賞等、景観として選ばれるものの調査。(大沢副委員長)
- ・ 相模原市内の地区(例:吉野宿近辺 旧甲州街道)の個別調査(大西副委員長)
- ・ 過去のまちなみウォッチングの情報発信(寺本委員長)

②伊勢原市(協働事業3年目) 進捗確認(チーフ G:寺本、岡崎)

- ・ 来年度に延期することで伊勢原市と調整がついた。今後の方向性は随時連絡する。
- ・ 景まち HP 上で写真募集サイトを作成するのはどうか。また、伊勢原市に募集中の旨、宣伝してもらう、商工会や観光協会に協力頂くのはどうか。(岡崎副委員長)
- ・ 今年1年間(今年度~来年度10月11月頃まで)写真を市外のひとより募集し、最終的にビュースポットマップに掲載していくのはどうか。
- ・ 場所及び応募数の明記をし、おすすめ度が分かるよう表記する。
- ・ たたき台を年内中にまとめたい。
- ・ 集めた写真をマップに掲載する作業が来年秋頃以降に必要。
- ・ 募集チラシ作成、景まち HP に伊勢原のページを作成(エントリーフォーム)。
- ・ 写真募集にあたっての営業先:市外に発信できるようなプレスリリースへの依頼、観光団体、宿
- ・ 応募してもらうには…インセンティブ(ビュースポットマップに名前とともに掲載される、賞の用意の要請、飲食店の割引券等商品の用意)

⇒景まち HP に伊勢原市のページを作成する。(寺本委員長)

To Do リスト、スケジュールの作成(岡崎副委員長)

- ・ 市まちづくり審議会委員:寺本委員長が引き続き推薦されることとなった。(伊勢原支部長了承済)

③藤沢市(藤沢市との連携) 進捗確認(チーフ G:小笠原、藤岡、岡崎)

④湯河原町の景観整備機構指定 進捗確認(チーフ G:稲葉、平山)

(2)委員会 活動レポート作成と公式サイト・Facebook 公開運用について

(2)-1 まちあるきと調査票等 担当別原稿進捗確認

☐湯河原 ☐伊勢原 ☐横須賀 ☐相模原 ☐真鶴

☐川崎 ☐大磯 ☐横須賀 ☐小田原 ☐逗子

(2)-2 担当別原稿進捗確認

☐過去の各勉強会について ☐景観整備機構 ☐調査事業等 ☐その他

(3)まちづくり活動について

☆ビデオ会議システムの活用等、リアルタイム&ストック配信:インタビュー活動等

①伊勢原市 ミニシンポジウムの開催(岡崎、三橋、寺本)

②藤沢市 ミニシンポジウムの開催(藤岡、小笠原、寺本)

③旧三福不動産(かやぶき民家等)、太平洋不動産(二ノ宮駅前店舗(パン屋))、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる(相澤、寺本、小笠原)

(5)その他

☐WEB 会議・研修セミナー等の運用検討(ZOOM 等) ☐その他

- ・ 各市町村の景観・まちづくり関係委員の選出状況の整理。 相模原市:相模原支部 有泉様
⇒各地域の委員の把握は、今後の課題。

- ・ 次回委員会 8月17日(月)15時~ WEB 会議

以上

開催日時	令和 2 年 8 月 1 7 日 (月)	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠(欠)・岡崎 秀祐・小笠原修司・杉本 勝郎・大西 智子(欠) 委 員 平山 正義(欠)・廿日出頼秀・相澤美智子・小島 紀雄(欠) 藤岡 裕・三橋 要(欠)・稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋		

1. あいさつ

- ・ 小澤副会長
- ・ 根岸担当理事

2. 各種報告

- ①前回議事録の確認
- ②その他

DXWG：本会で HP 活用等検討中

3. 議 題

(1) 景観整備機構になるための準備と業務について (各議事はチーフ G にて司会進行)

①相模原市 (チーフ G：寺本、小島)

- ・ 8/4 寺本委員長、杉本副委員長と相模原市で打ち合わせを行った。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で通常時の活動が難しいことから、SNS の活用、ニュースレターの作成、建築士ならではの発信 等、要望があった。
- ・ 今後の活動としては、上記の要望をふまえ、活動内容をまとめて記載したニュースレターの作成や、HP へのアーカイブ作成を検討していく。
- ・ 相模原市景観整備機構のニュースレターとは別に、委員会全体としてのニュースレターの作成検討。取りまとめ：小笠原副委員長
- ・ 6/1 景観の日 10/4 都市景観の日 改めて意識していく。

☐ 指定勉強会について (3/30 開催延期、日程再設定、返金等)

☐ 報告書提出について (担当：杉本、収支予算報告書フォロー：小笠原、大西)

- ・ 報告書一式の提出を報告。
- ・ 相模原市より景まち HP の掲載内容の要望あり。 ⇒ 要望に沿って HP を修正する。
(相模原市より)
 - ・ 相模原エリアのページが、まちあるき・視察のところにあるので、できれば景観整備機構のページに掲載 or 景観整備機構のページからリンクで移動できるといいと思います。
 - ・ また、景観整備機構のページに、相模原市の景観のページのリンクをしていただければと思います。
<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/sumai/keikan/index.html>

☐ 相談窓口の設置＋景まちサイト運用状況

☐ 景観整備機構専門家登録名簿について

☐ 景観重要建造物の選定について (企画案：大沢、杉本)

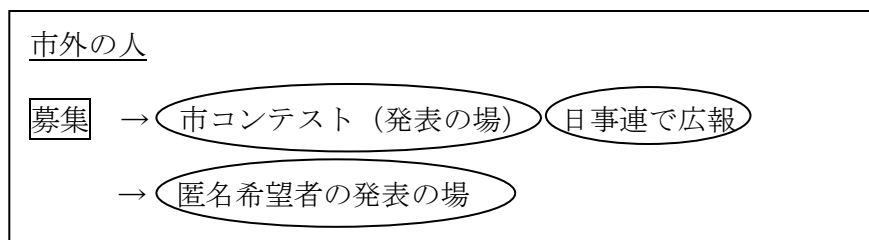
☐ まちなみウォッチングについて

- ・ 相模原市より、市の新型コロナウイルス感染症対応方針により、今年度の実施が中止となった連絡のあった旨、報告があった。
- ・ 新企画の内容は、来年夏頃までに、今後検討していく。(杉本副委員長中心)
- ・ まちなみウォッチング企画案 (H29 相模原支部作成) の内容紹介

②伊勢原市（協働事業3年目） 進捗確認（チーフ G：寺本、岡崎）

- ・ ビュースポット写真募集チラシ（案）およびスケジュール（案）が示された。
- ・ 市域外のかたの撮影した写真が対象。HPにて来年6月頃までの募集を検討している。開始時期については検討する。
- ・ 募集の際には、市からの協力が得られないか模索する。
- ・ 課題：応募者の名前、住所等の個人情報の取り扱い
- ・ 募集要項や注意事項等のたたき台を今後作成する。→方向性を決定し、宣伝方法等を検討。
- ・ 相澤委員の知り合いの建築士が写真展を開くほどの写真愛好家。連絡を取ってみる。
- ・ 竣工写真を依頼している会社への声掛け。

（募集イメージ）



（アイデア・意見）

- ・ 写真は季節感大事。予告を早い段階で行い、募集期間外の季節の写真も応募ができるよう、周知を行う必要あり。
- ・ （写真投稿の例）α cafe：ソニーのカメラユーザーの写真投稿 コミュニティサイト。
→写真投稿サイトを利用出来れば、写真を集めやすいのでは。
- ・ 紙ベースだと各箇所1枚ずつの写真掲載のみだが、Web サイト掲載だと複数枚掲載可能。
デジタルデータの掲載は、紙に QR コードを記載し、該当 URL にジャンプするようにすることも出来る。
Google マップにピン付けし、写真を掲載することも可能。
- ・ 地図上にピン付けし、各場所で複数撮影者の写真を掲載することで、さまざまな見え方で紹介ができるのでは。

③藤沢市（藤沢市との連携） 進捗確認（チーフ G：小笠原、藤岡、岡崎）

（2）委員会 活動レポート作成と公式サイト・Facebook 公開運用について

（2）-1 まちあるきと調査票等 担当別原稿進捗確認

☐湯河原 ☐伊勢原 ☐横須賀 ☐相模原 ☐真鶴
☐川崎 ☐大磯 ☐横須賀 ☐小田原 ☐逗子

（2）-2 担当別原稿進捗確認

☐過去の各勉強会について ☐景観整備機構 ☐調査事業等 ☐その他

- ・ アーカイブ写真および記事の投稿を委員へ再依頼。

（3）まちづくり活動について

☆ビデオ会議システムの活用等、リアルタイム&ストック配信：インタビュー活動等

- ①伊勢原市 ミニシンポジウムの開催（岡崎、三橋、寺本）
- ②藤沢市 ミニシンポジウムの開催（藤岡、小笠原、寺本）
- ③旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋））、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（相澤、寺本、小笠原）

（5）その他

☐WEB 会議・研修セミナー等の運用検討(ZOOM 等) ☐その他

次回委員会 9月14日（月）15時～17時 伊勢原協働事業、相模原景観整備機構

2019～2020 年度 第 16 回一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録			
開催日時	令和 2 年 9 月 1 4 日 (月)	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・岡崎 秀祐 ・小笠原修司 ・杉本 勝郎(欠) ・大西 智子(欠) 委 員 平山 正義 ・廿日出頼秀 ・相澤美智子 ・小島 紀雄 藤岡 裕 ・三橋 要(欠) ・稲葉 勉 事 務 局 久保田千尋		
1. あいさつ 小澤担当副会長 2. 各種報告 ①前回議事録の確認 ②その他 ・ DXWG 進行中。 ・ 災害時相談員のための勉強会 第 2 回目まで進行中。第 3 回以降の参加を要請。 ・ 鎌倉支部 Web 上で仕事展を計画中。 ・ 藤沢支部 支部会員の数名がチームで仕事を受託。建築・まちづくりの実践。 3. 議 題 (1) 景観整備機構になるための準備と業務について (各議事はチーフ G にて司会進行) ①相模原市 (チーフ G : 寺本、小島) ☐指定勉強会について (3/30 開催延期、日程再設定、返金等) ☐相談窓口の設置+景まちサイト運用状況 ☐景観整備機構専門家登録名簿について ☐景観重要建造物の選定について (企画案 : 大沢、杉本) ・ 全国都市景観大賞 (作品賞・活動賞/国土交通省) および重要文化的景観 (文化庁) の紹介 →相模原に同様の景観があるか? ・ 大沢副委員長 7/1 作成 選定案 : 建物、自然、土木、地区 等 各種選定に選ばれたものを抽出 (今後の案) ・ 景観重要建築物として指定されるまでのプロセスの調査 ・ 最終的には、景観重要建造物として指定される/景観的に重要な建造物を抽出し選定案を作成・追加の建造物の発掘をしていくことを目標にする。 ・ (検討結果) ・ 石井家住宅周辺 (沢井) 調査 (地域景観調査) 有志で実施する。 ⇒大沢副委員長がプログラム (案) を検討。 ・ リスト内のうち、景観重要建造物の対象となりえそうなものを抽出する。 ⇒全国の景観重要建造物を調査し、傾向を探る。(大沢副委員長) ・ 委員は、リスト内で気になる箇所の情報を調べ、次回以降の委員会で提示する。 ☐まちなみウォッチングについて ☐ニュースレター・アーカイブ作成について ・ 景観、ニュースレターで参考となりそうな記事を検索してみる。 ②伊勢原市 (協働事業 3 年目) 進捗確認 (チーフ G : 寺本、岡崎) ・ 市域外からの写真によるビュースポットマップ作成に向けた準備 ・ 写真コンテストの HP のレイアウト案およびスケジュール案が岡崎副委員長より示された。 ・ HP 構成 : 趣旨、要項、お知らせ、ニュース、質問フォーム、お問合せ ・ 賞の設定 ・ 応募方法 : 原則メール (または郵送※要検討) ・ 応募資格 : 伊勢原市以外に在住のかた			

- ・ 開催方法：Web 開催
- ・ スケジュール案：R2.10 より 随時市との打ち合わせ実施予定
R2.10～応募要項の検討、写真グループ・関係団体への応募協力依頼→R2.12～応募 HP・チラシ作成
R3.4～9 応募期間→R3.6～マップ構成検討、応募作品の整理→R3.11 コンテストの発表、最終案作成・提出→R4.1～最終案修正・提出→R4.3 マップ完成
- ・ 可能な場合は、イベント（まちあるき等）実施、SNS の活用

（今後の検討事項）

- ・ 募集方法検討および各団体への協力打診
- ・ 応募期間の検討
- ・ 応募期間中の応募写真一覧ページの必要有無、投票機能の設置有無
- ・ （相澤委員）知り合いの京王電鉄の写真愛好家 電車中心に風景・行事を撮影。アドバイス・協力できますとのこと。⇒具体的な内容がまとまったのち、岡崎副委員長より相談に行く。
- ・ （岡崎副委員長）竣工写真カメラマンに聞いたところ、写真関係の団体の紹介は難しいが、仲間への周知協力は可。これまでに撮影した内容を提出可能とすると、参加しやすいとの意見を頂戴した。
- ・ 伊勢原市の写真コンテスト 毎年 12 月に実施。そちらにあわせて受賞作品を掲示できないか。
- ・ 小田急や神奈中など、地元の交通機関に協力頂けないか。
- ・ 伊勢原支部の協力をお願いできないか。

（直近のスケジュール）

- ・ HP 構成検討、関連団体への協力依頼

（意見）

- ・ （根岸担当理事）今回の協働事業は、伊勢原市域外の視点を求めている。その視点が伊勢原市民から評価されるものであると良い。
- ・ （大沢副委員長）募集時にテーマを提示したほうが応募しやすいのでは。賞のジャンル設定例）びっくり！伊勢原、車窓（バス・鉄道）から見た伊勢原
- ・ （平山委員）大部分の応募が有名所となる（大山等）可能性が高い。自然・歴史とおおむねジャンルが分かれているのでは。求める内容を明確にすべき。
- ・ （大沢副委員長）市民より出た写真と全く同じ内容になることが懸念。どうコントロールするか。→同じ内容でも市民と市民以外の見え方が全く違えば面白い。
- ・ （平山委員）神事協より参加チームを結成し、撮影しにいくのはどうか。→神事協より参加の是非の検討が必要。（景観・まちづくり特別委員会以外なら参加可能かどうか）
- ・ （小笠原副委員長）コンテスト実施の「趣旨」の説明が重要。
- ・ 伊勢原でおすすめしたいという観点 市外の人々の観点で集めることが必要。
- ・ 部門は後から仕分けるのも良いのでは。→よろず部門の設定もあり

⇒ 上記をふまえ検討。伊勢原市への共有および企画内容の神事協への上申を行う。
委員へは写真コンテストの情報提供 写真家の方への打診が引き続き依頼された。

- ・ 今後支部ごとに写真コンテストの展開も考えられるのでは。

③藤沢市 （藤沢市との連携） 進捗確認（チーフ G：小笠原、藤岡、岡崎）

④湯河原町の景観整備機構指定 進捗確認（チーフ G：稲葉、平山）

- ・ 伊勢原市との協働事業のアイディア（写真コンテスト）を湯河原町に持っていき、提案を検討。
- ・ 今後の展開を湯河原町との打ち合わせが必要では。何らかの形で関わることが重要。
- ・ 小田原市との協働事業を検討。

（2）委員会 活動レポート作成と公式サイト・Facebook 公開運用について

- ・ アーカイブ作成と HP 掲載の協力を委員へ再依頼。

（2）-1 まちあるきと調査票等 担当別原稿進捗確認

□湯河原 □伊勢原 □横須賀 □相模原 □真鶴
□川崎 □大磯 □横須賀 □小田原 □逗子

（2）-2 担当別原稿進捗確認

☐過去の各勉強会について ☐景観整備機構 ☐調査事業等 ☐その他

(2)-3 委員会ニュースレター

(3) まちづくり活動について

☆ビデオ会議システムの活用等、リアルタイム&ストック配信：インタビュー活動等

①伊勢原市 ミニシンポジウムの開催（岡崎、三橋、寺本）

②藤沢市 ミニシンポジウムの開催（藤岡、小笠原、寺本）

③旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋））、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（相澤、寺本、小笠原）

(5) その他

☐WEB 会議・研修セミナー等の運用検討(ZOOM 等)

☐その他

・ 旧金子賢太郎邸 国登録文化財に（葉山町）

根岸担当理事 あいさつ

次回 10/19（月）15 時～ Web 会議

開催日時	令和 2 年 1 0 月 1 9 日 (月)	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・岡崎 秀祐 ・小笠原修司 ・杉本 勝郎 ・大西 智子 委 員 平山 正義 ・廿日出頼秀(欠) ・相澤美智子 ・小島 紀雄 藤岡 裕 ・三橋 要(欠) ・稲葉 勉 事 務 局 久保田千尋		
1. あいさつ ・ 小澤副会長 ・ 根岸理事 2. 各種報告 ①前回議事録の確認 ②その他 景観・まちづくり特別委員会沿革 3. 議 題 (1) 景観整備機構になるための準備と業務について (各議事はチーフ G にて司会進行) ①相模原市 (チーフ G : 寺本、小島) ・ 景観整備機構に関する話し合い (白井会長・小澤副会長・根岸理事・寺本委員長・杉本副委員長・吉田相模原支部長 予定) 来月実施予定。整備機構に関する協会内のすりあわせを行う。 ・ 市へのアピールとして：景観担い手をセミナーで育成し、名簿を作成している。他団体との差別化につながるのでは。 □指定勉強会について (3/30 開催延期、日程再設定、返金等) ・ 年明けの状況により検討する。 □景観重要建造物の選定について (企画案：大沢、杉本) ・ 鎌倉の景観重要建築物の例、景観重要建造物の定義を大沢副委員長より紹介。 ・ 委員は大沢副委員長のまとめた資料を熟読することとする。 □有志による藤野景観資源ツアー ・ 大沢副委員長より説明。沢井地区、佐野川地区の見学を計画。 ・ 年明け頃 (1～2 月) 予定。 ⇒ スケジュール案を大沢副委員長にて検討する。 ②伊勢原市 (協働事業 3 年目) 進捗確認 (チーフ G : 寺本、岡崎) ・ 市域外から見る面白さが、市域内から見ても同様に魅力的な内容であることが理想。双方魅力的と感じるコメントが来るような応募 HP 作成を構想中。 ・ ジャンル設定など方向付けをする。 (案) 大山、寺、文化遺産、自然、歴史、宗教、農業、産業、まちなみ、生活、お祭り、イベント、教育、車窓から、秘密のスポット、食、土産、その他 (ノージャンル) ・ 応募傾向を分析することにより、伊勢原に人がより集まる仕掛けとなるヒントとなることが目標。 (意見等) ・ 相澤委員より、お知り合いの写真愛好家より頂いたアドバイスの紹介。 電車と風景の撮影、大山、富士山、裏江の島 等の撮影可能。電車とからめた写真の場合、アドバイス頂くとよいのでは。 ・ 最初のマップ (市域内) のジャンル分けを利用すると関連付けが出来て良いのでは。 ⇒ 上記に、市域外の新たなジャンルの追加をする形で検討。 ⇒ ジャンル分けは岡崎副委員長が (案) を作成し、配信し委員に確認する。 検討 (案) を次回委員会までに作成し、その内容を次回委員会にて精査する。 伊勢原市との調整を年内に実施する方向で調整する。			

③藤沢市（藤沢市との連携）進捗確認（チーフ G：小笠原、藤岡、岡崎）

- ・ 桔梗屋 市への引き渡し完了

（2）その他

□令和3年度事業計画案および予算要求案

- ・ 今年度予算の内容説明
- ・ 来年度のまちあるき、会議の設定をどのようにするか？要検討
（例）隔月1回会議、隔月1回 ZOOM 会議 講習会の Web 併用
- ・ （今後の展開案）行政、民間からの助成や委託の開拓

⇒ 前年度ベースで作成し、調整を小笠原副委員長・大西副委員長にて行い、今月中に（案）を作成する。

□WEB 会議・研修セミナー等の運用検討(ZOOM 等)

- ・ 次回以降の委員会にて研修会等の検討予定

（意見等）

- ・ Web 講習会は自事務所から参加できる、事前に資料が配布されるため、便利である。
- ・ 実会場での実施は、集まる（コミュニケーションが必要、実地見学が必要 等）意味がないと、今後は集客が難しくなるのでは。

□その他

- ・ 第1回まちなみデザイン逗子賞の紹介 ⇒ 小島委員へ 11/10（火）までに情報（ネタ）を送付する。
⇒ 小島委員にて候補を抽出し、委員に送付。次回委員会にて選出する。
- ・ 会報 KANAGAWA 動画化を進めている。第1弾:マンションの大規模修繕特別委員会 活動報告 座談会を実施。
⇒ 写真や動画を追加で掲載できるので、景観・まちづくり特別委員会で活用してください。
（杉本副委員長）

次回委員会 11/16（月） 15 時～ Web 会議

以上

2019～2020 年度 第 18 回一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録			
開催日時	令和 2 年 1 1 月 1 6 日 (月)	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・岡崎 秀祐 ・小笠原修司 ・杉本 勝郎(欠) ・大西 智子(欠) 委 員 平山 正義 ・廿日出頼秀 ・相澤美智子 ・小島 紀雄 藤岡 裕 ・三橋 要 ・稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋		
1. あいさつ ・ 小澤副会長 ・ 根岸理事 2. 各種報告 ・ 前回議事録の確認 3. 議 題 (1) 景観整備機構になるための準備と業務について (各議事はチーフ G にて司会進行) ①相模原市 (チーフ G : 寺本、小島) □有志による藤野景観資源ツアー ・ 年明け頃 (1～2 月) 予定。 ⇒コロナの状況を鑑みつつ、スケジュール・企画案を大沢副委員長にて検討中。 □景観重要建造物の選定について (企画案 : 大沢、杉本) ・ 委員は大沢副委員長のまとめた資料を熟読することとする。 →景観重要建造物としてどのようなものが選定されているかを分析することで、相模原市の建造物より候補を選定する際に、根拠を持って示せるようになることが趣旨。 ・ ひとつの建物だけではなく、集落等集積したものへも目を向ける必要があるのではと考えている。 ⇒手元の情報や、出張先・旅行先等で景観関係の情報があったら共有してください。 □指定勉強会について (3/30 開催延期、日程再設定、返金等) WEB 開催の可能性を検討 ・ 講師をお願いしている先方が可能かどうか。撮影場所・機材等 →WEB 開催の場合も、会場は、ひとつは必要では。 ・ WEB 講習で長時間は難しい。2 時間くらいまでが手頃。 →情報量を増やすため、事前に資料を用意し、内容により受講者へ事前レポートの依頼をする。 当日はディスカッション等。終了後に終了レポートを依頼する。 等 ・ 講師 1 人の講義は難しくないのでは。 ・ 指定勉強会は質問がある。チャット機能や、ツイッターで質問を募集する 等。 ・ 導入部に YouTube を利用し、動画の活用。 ・ ZOOM 以外の WEB 講習ツールでよいものはないのか。 ・ 会場 (神事協会議室等) に少人数入れ、そのほかの参加者は PC で遠隔参加も可能では。 →会場参加者と WEB 参加者の得る内容に差が出てしまう。(会場参加者は講師に直接質問が可能 等) ・ ライオン・熊澤酒造それぞれで会場設定をし、参加者を会場に入れる? (現地ライブ配信 二元中継) →相模原市景観整備機構としての講習会のため、要検討。 ⇒WEB 開催の可能性の打診・ヒアリングを講師のかたにする (ライオン : 藤岡委員、熊澤酒造 : 大沢副委員長)。結果次第で次回委員会にて再検討する。			

②伊勢原市（協働事業3年目） 進捗確認（チーフ G：寺本、岡崎）

（岡崎副委員長より現在の状況を報告）

- ・ 伊勢原市と打合せを実施した。今年度はコロナ禍により事業・予算を縮小しているため、協働事業への予算配分が難しいとのこと。令和3年度の協働事業も難しそうなので、令和4年度事業として実施可能か模索することとなった。（実施できるかは不透明）
- ・ 委員会としては、写真コンテストを計画・実施し、内容が明確となれば、後付けで市からの後援や協働事業につなげていけるのではないかと期待している。
- ・ 写真団体を調べると、県内外かなりの数の団体がある。写真団体へアプローチをすれば、情報拡散頂き、周知することも期待できるのでは。
（例）コンテストチラシを、写真団体が活動している公民館へ配架する
- ・ 最低 200 点以上の写真を集め、賞設定の検討やジャンル分けを行いたいと考えている。
- ・ 市の協力を得て、小田急、神奈中、観光協会等へのチラシ配架協力依頼が出来るかは模索中。

（ジャンル分け）

- ・ 1 年目 フォトコンテスト：自然 歴史 乗り物、道、橋 朝日、夕日、空気感 パワースポット
- ・ 2 年目 専門家目線：歴史、文化的景観 都市、生活的景観 自然的景観
- ・ その他ジャンル（案）：大山 お寺・文化遺産 自然 歴史・宗教 農業・産業 街並み・生活 祭・イベント 教育 車窓から 食 お土産 その他
- ・ あまり細かいジャンルにせず、大まかな分類が良いのではないかと考えている。1 年目の分類に不足している内容を追加するイメージで検討している。（例：歴史に文化遺産を足す）

⇒岡崎副委員長の案をベースにジャンルを引き続き検討する。

（意見等）

- ・ 写真投稿のほかに、動画はありなのか。
→YouTube にアップする、ということなら動画の形式も統一されて良いのでは。
→マップとしてまとめる際は、動画内の代表的な写真を切り取り、URL にジャンプするようにするのはどうか。
→写真部門・動画部門と作るのはどうか。
→動画の長さ制限、動画内のテーマの同一性を図ることも必要では。

⇒動画についても検討する。

- ・ 令和4年の事業となるようなら、令和4年度までのスケジュールで再構築し、余裕を持ったスケジュールにするのはどうか。
→（例）令和3年度：コンテスト&ネタ集め 令和4年度：3年分の総括（協働事業目標）

⇒引き続き伊勢原市とコンタクトを取る。スケジュールを整理する。コンテストの内容の具体性を持たせたものにする。

岡崎副委員長にてスタート時期をいつにするかを考え、今後の（案）を作成する。

（2）まちづくり活動について

☆ビデオ会議システムの活用等、リアルタイム&ストック配信：インタビュー活動等

旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋））、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（相澤、寺本、小笠原）

- ・ 相澤委員にて WEB での実現に向けた素案を検討する。年明け頃より委員会で検討を予定する。

（3）その他

□第1回まちなみデザイン逗子賞

- ・ 委員より集まった候補から、小島委員にて数点抽出のうえ、最新写真を撮影。
- ・ 小島委員より 5 点を応募する。

☐令和3年度事業計画案および予算要求案

- ・ 前年度ベースにて小笠原副委員長が作成した内容にて提出することとする。

☐その他

次回委員会 12月21日（月）15時～WEB会議

2019～2020 年度 第 19 回一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録			
開催日時	令和 2 年 1 2 月 2 1 日（月）	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・岡崎 秀祐 ・小笠原修司(欠) ・杉本 勝郎 ・大西 智子(欠) 委 員 平山 正義 ・廿日出頼秀(欠) ・相澤美智子 ・小島 紀雄 藤岡 裕 ・三橋 要(欠) ・稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋		
1. あいさつ ・ 小澤副会長 ・ 根岸理事 2. 各種報告 ・ 令和 3 年度予算についての進捗状況確認 ・ 11/30 景観整備機構の打ち合わせ報告 ・ 市との打ち合わせ内容の記録 ・名簿整理 ・支部との連携について ・ 相模原市との打ち合わせ（情報共有）の必要性（年 1～2 回）→1/19 実施予定 3. 議 題 （1）景観整備機構になるための準備と業務について（各議事はチーフ G にて司会進行） ①相模原市（チーフ G：寺本、小島） □指定勉強会について（3/30 開催延期、日程再設定等） ・ ライオンに日程打診。ホールの使用、Web ライブ配信可。3 月の平日実施が望ましいとの事。 3/2,3,15,16,23,24,29,30 以外の日程で設定可。 ・ 熊澤酒造でのランチの実施は、現在の状況から考えると難しい。 ・ 前回勉強会（H31.3.18）次第の復習および今回計画内容の復習 ・ 熊澤酒造が講習でお話し頂くことは難しい可能性が高い。 →事前に何人かでビデオ取材、インタビューし当日はスライド発表とするのはどうか。熊澤酒造に打診する。 ・ ディスカッションの方法:質疑応答、ZOOM 内チャットでメッセージ送信、ZOOM で小部屋に分ける、Twitter でタグをつけ質問送信、メール送信 →ZOOM 内チャットで質問を受け付けることとする。ディスカッションについては、講習後、再検討。 ・ 質疑応答：ZOOM 内チャットを利用し実施。（利用方法の事前周知、メールも併用しアドレスを周知） ・ 時間：2 時間～2 時間半ほど（整備機構のはなし：20～30 分ほど、ライオン：40～45 分ほど、熊澤酒造：15 分ほど、休憩 15 分、） ・ 参加費：会員 1000 円、会員外 1500 円 ・ 60 名募集想定 ・ 資料：PDF で事前配布 ・ 開催予定日：3/17（水）または 3/26（金） 午後の時間で調整する。 <当日の時間割（講習）（案）および担当> ※青字は 2020 年 2 月委員会時の内容。再度検討する。 司会：小笠原副委員長 14：00 あいさつ（杉本副委員長） 14：05 整備機構について（岡崎副委員長） 14：20 市内の建物紹介（杉本副委員長） 14：30 熊澤酒造について（大沢副委員長） 14：45 休憩 14：55 ライオンについて（ライオン 藤岡様）（15：00～） 15：40 トークセッション・質疑応答（ライオン藤岡様・北目様、杉本副委員長／進行役：寺本委員長） 16：35 あいさつ（小澤担当副会長） 16：40 終了			

□景観整備機構専門家登録名簿について

- ・ 年明け以降、規程・要綱等を整理し策定していく。

②伊勢原市（協働事業3年目） 進捗確認（チーフ G：寺本、岡崎）

- ・ 年明け頃調整予定

（2）委員会 活動レポート作成と公式サイト・Facebook 公開運用について

委員会ニュースレター

- ・ 来年以降順次進行予定。

公式サイト

- ・ 景観整備機構の情報発信を来年以降も随時進めていく。

（3）まちづくり活動について

旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋））、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（相澤、寺本、小笠原）

- ・ 不動産関係の整理中。年明け頃～相澤委員よりインタビュー等の話が出る予定。

（4）その他

- ・ 逗子コンテスト 写真提出済。来年3月発表予定。
- ・ 委員会年間スケジュールを寺本委員長より出す予定。日程を一度提示したうえで調整することとする。
- ・ 委員の挨拶

次回委員会 1/18（月）15時～ Web 会議

開催日時	令和3年1月18日(月)	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・岡崎 秀祐 ・小笠原修司 ・杉本 勝郎(欠) ・大西 智子 委 員 平山 正義 ・廿日出頼秀 ・相澤美智子 ・小島 紀雄 藤岡 裕 ・三橋 要 ・稲葉 勉 事 務 局 久保田千尋		
1. あいさつ - 小澤担当副会長、根岸理事、寺本委員長、各委員あいさつ 2. 各種報告 - 前回議事録の確認 1/19 実施予定だった相模原市との打合わせは、緊急事態宣言が発出されたことから、延期となった。 3. 議 題 (1) 景観整備機構になるための準備と業務について(各議事はチーフ G にて司会進行) ①相模原市(チーフ G: 寺本、小島) □指定勉強会について 3月26日(金)に日程決定。⇒企画書を再提出のうえ、案内を発出する。 - 熊澤酒造 下見・打ち合わせ 2月5日(金) 11:00~委員有志(大沢副委員長、大西副委員長、小島委員、藤岡委員)で実施する。(10:00~外観撮影 寺本委員長) - 熊澤酒造 インタビュー撮影は、別日に実施予定。撮影および動画編集: 寺本委員長 - 銀座ライオン 6F ホールより当日ライブ発信予定。現地で下見、打ち合わせを3月上旬設定予定。 - 持ち込み機材: 寺本委員長 PC, iPhone、藤岡委員 有線インターネットコード - 作業分担: 次第を作成し、担当を詳細決定する。 ⇒熊澤酒造の動き(動画事前撮影)、銀座ライオンの動き(事前撮影またはライブ)の確認 - ウェビナーは、リハーサルを実施する。(3月15日(月) 14時~16時頃、委員会 13時~14時実施) ⇒この日までに講習内容を完成させる。 - 緊急事態宣言が発出されたことにより、理事会より不要不急の外出を避ける、対面での打合わせは4人以下での実施との要請が出ている。留意のうえ準備を進める。 - 案内完成後、相模原市担当課に連絡をする。(杉本副委員長へ確認) - 銀座ライオンで実施の意味・趣旨書を藤岡委員にて作成し、企画書とともに提出する。 - 受講料の徴収: 銀行振込および Web 決済 - 講師の説明、対談形式パートは、各自の事務所より行う。 □景観整備機構専門家登録名簿について - 名簿作成の際は、これまで勉強会・まちあるきを受講したかたへ、名簿掲載の希望を確認する。 - 名簿要綱の策定、景観整備機構運営委員会規程策定担当者の選出: 杉本副委員長・大沢副委員長(整備機構担当副委員長)、岡崎副委員長、平山委員 - 来年度の勉強会実施時まで運用開始を目指す。 - 名簿作成の目的: 整備機構の目的・仕事内容を明確にし、組織していく。 □有志による藤野景観ツアー - コロナウイルスの状況が落ちつくまで延期とする。 □ニュースレター・アーカイブ作成について - A4 サイズ1枚程度で作成を想定。(片面または両面印刷) - 講習会等委員会活動の写真および文章。今年度(令和2年度)の内容を掲載。 - 担当者(企画・構成等) 小笠原副委員長、大西副委員長 - 寺本委員長より今年度活動のリストを担当者に送付する。			

②伊勢原市（協働事業3年目） 進捗確認（チーフ G：寺本、岡崎）

- ・ 伊勢原市の緊急事態宣言下での活動状況を、岡崎副委員長より確認する。

（2）まちづくり活動について

☆ビデオ会議システムの活用等、リアルタイム&ストック配信：インタビュー活動等

□旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋））、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（相澤、寺本、小笠原）

- ・ 相澤委員より、各不動産屋の活動の紹介（上記ほかエンジョイワークス、鎌倉 R 不動産）
- ・ 対面でのインタビューが難しいため、Web での実施を検討する。
- ・ アポイント目的の明確化（景観・まちづくり等）が必要
- ・ インタビューは複数人で実施予定。
- ・ 相澤委員より委員へ、各不動産屋の基礎情報をメール提供し、不動産屋への質問事項を委員にて検討する。
- ・ 4 月頃目途にてコロナウイルスの落ち着きを暫く待ってから進める。

（4）その他

- ・ 今後のスケジュール確認 来年度の委員会日程が確認された。
- ・ 次回委員会 2 月 15 日（月）15 時～Web 会議

2019～2020 年度 第 21 回一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 景観・まちづくり特別委員会 議事録			
開催日時	令和 3 年 2 月 1 5 日 (月)	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・岡崎 秀祐 ・小笠原修司 ・杉本 勝郎・大西 智子 委 員 平山 正義 ・廿日出頼秀 ・相澤美智子 ・小島 紀雄 藤岡 裕 ・三橋 要(欠) ・稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋		
1. あいさつ ・ 小澤副会長、根岸理事 2. 各種報告 前回議事録の確認 3. 議 題 (1) 景観整備機構になるための準備と業務について (各議事はチーフ G にて司会進行) ①相模原市 (チーフ G: 寺本、小島) □2/8 相模原市との景観整備機構意見交換会報告 ・ 相模原市、相模原支部、景観・まちづくり特別委員会、事務局から参加し、Web にて実施。これまでの経緯を再確認。今後も定期的に実施予定 (年 2～3 回ほど)。次回 4 月～5 月頃予定。 ・ Web でのアイディアの出し合いは今後も大いに活用できるのでは。 (相模原市の活動状況) ・ まちなみウォッチングの実施 (神事協協力は H28 年～)。→参加者の感想より景観資源の抽出が出来るのではないか。過去の回を参考にまちなみウォッチングの新しいやり方の模索に必要性。 ・ 市役所前さくら通り地区景観協議会: 景観形成重点地区への指定を目指している。→整備機構として関われないか。 ・ 景観まちづくり学習助成 (文化振興財団)、景観まちづくり教育 (国土交通省) の紹介 ・ まちなかウォークブル推進プログラム ・ さがみはらファンサイト FunFunFun、FM さがみ 等メディア→コメントが情報源になるのでは。メディア媒体での情報発信は、会や景観整備機構活動の認知度上昇につながるのでは。 □指定勉強会について (3/26) (2/5 熊澤酒造との打ち合わせ) ・ 寺本委員長、大沢副委員長、大西副委員長、小島委員、藤岡委員にて現地に訪問し実施。 ・ 映像 15 分ほど (熊澤酒造の紹介、社長インタビュー) 3/1 午後に録画実施。 ・ 講習会当日の社長出演はなし。 ・ 古い建物の活用経緯や、茅ヶ崎市北部での活動に関する考え・ビジョン等、インタビュー内容を大沢副委員長にて構想中。⇒箇条書きにし、委員に共有・意見聴取予定。 ・ (その他インタビュー案) 古い建物の活用のきっかけ、茅ヶ崎市香川について、相続対策、里山の風景の展開、周辺環境保持のための土地取得、移築、内装による雰囲気作り、美意識、維持のモチベーション、維持管理費用の捻出や運営方法、ビジネス手法、地元若手作家の発表の場の提供 ・ 配布資料については熊澤酒造に相談する。 (2/26 銀座ライオンとの打ち合わせ) ・ 現地に小澤副会長、寺本委員長、大沢副委員長、藤岡委員にて実施予定。事務局との Web 接続テスト (ZOOM ウェビナー) も実施する。 ・ 打ち合わせ時に撮影を一部実施予定。 (勉強会) ・ 次第の作成: 小笠原副委員長にて作成する。 ・ 資料: 各セクションおよび今回のテーマのレジュメにて検討。 ・ 申込状況: 本日現在 8 名。委員へ申込の要請および周知の依頼がされた。 ・ 景観担当行政に案内を発出した。本日現在、鎌倉市 3 名予定、茅ヶ崎市参加予定のお電話あり。 ・ 日事連での周知、整備機構のある単位会への周知 (埼玉、千葉、大阪) 可能か確認する。また、日			

事連の景まち委員への周知が可能か、確認する。また、講師に対しても、全国への周知をしてよい
か確認する。

□景観整備機構専門家登録名簿について（杉本、大沢、岡崎、平山）

- ・ 要綱（案）を作成し、内容確認を担当者間で行った。
- ・ 申請書類等、その他書類については今後検討。打ち合わせを担当者間で実施予定。

□ニュースレター・アーカイブ作成について（小笠原、大西）

- ・ 内容および構成を検討中。
（アーカイブを HP に作成しその紹介を掲載する、3/26 勉強会の内容、景観整備機構の活動内容の
紹介 等）

（2）まちづくり活動について

☆ビデオ会議システムの活用等、リアルタイム&ストック配信：インタビュー活動等

旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋）、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（相澤、寺本、小笠原）

- ・ 15 分動画（編集後の内容） 延びる場合は回を分ける。
- ・ インタビュー内容（案）：会社設立の経緯、古民家の魅力、古民家の長所短所、コロナ禍による暮ら
しすまいへの考えの変化、これからの住まいについての考え、興味のあるまちづくり活動はなにか
借主への特典 具体的条件、古民家の需要の程度、空き家問題、住居以外の用途としての利用方法
および利用割合、不動産と建築のタイアップの可能性、設計部門の有無による経営のちがひ、コロ
ナ禍による移住 県や行政とのかかわり
- ・ （その他不動産屋の紹介）エンジョイワークス 葉山町平野邸 古民家 1 棟貸し
- ・ 次回以降も 引き続き検討していく事とする。

（4）その他

- ・ 鎌倉支部しごと展実施の紹介

次回委員会 3 月 15 日（月）13 時～委員会 14 時～ウェビナー講習会リハーサル

開催日時	令和3年3月15日(月)	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠・岡崎 秀祐・小笠原修司・杉本 勝郎・大西 智子 委 員 平山 正義(欠)・廿日出頼秀(欠)・相澤美智子・小島 紀雄(欠) 藤岡 裕・三橋 要(欠)・稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋		
1. あいさつ ・ 小澤副会長 ・ 根岸理事 2. 各種報告 ①前回議事録の確認 ②その他 3. 議 題 (1) 景観整備機構になるための準備と業務について(各議事はチーフ G にて司会進行) ①相模原市(チーフ G: 寺本、小島) ・ 今年度の報告と次年度の計画(案)の作成を次回委員会議題として上げ、作成する。 ・ 2/8 相模原市との打ち合わせ議事録の確定版が委員に共有された。 □指定勉強会について(3/26) (当日のスケジュール) 10 時 銀座ライオン集合: 寺本委員長、大沢副委員長、藤岡委員(、大西副委員長) 11 時 銀座ライオンと事務局との音声テスト 13 時～ 委員の接続開始、最終調整ミーティング 13 時 30 分～ 受講者受付(入室)開始時刻 ・ 参加者は、パネラー／視聴者 ・ 13 時入室時…委員は全員パネラー、受講時…運営担当以外は視聴者となる。 その際のやり取りはチャットのみ ・ 運営者: 小笠原副委員長、杉本副委員長、大沢副委員長、岡崎副委員長、藤岡委員 小澤担当副会長(閉会の挨拶) ・ 当日時間割の再確認。次第については、以下の内容を反映し、小笠原副委員長にて修正する。 ・ 熊澤酒造ビデオの時間を 20 分→30 分へ拡大できないか? ⇒ビデオを作成後、調整案を寺本委員長より提案予定。 ・ 銀座ライオンの写真スライドショー(2～3 分)を作成し、銀座ライオンのセクションの 最初に流せるよう調整予定。 ・ 銀座ライオンの紹介は、30 分～40 分予定。事前にスライド内容を配布するため、説明時間は 適宜調整頂く。 ・ トークセッション 1 時間→40 分ほどに縮小予定。また、大沢副委員長、藤岡委員の名前を追記。 ファシリテーター: 寺本委員長 パネラー: 藤岡信(マコト)氏、北目氏、大沢副委員長、藤岡裕委員 ・ 内容については事前にテーマを抽出し、検討予定。 ・ 寺本委員長作成 勉強会についての HP ブログ記事の紹介。 ・ 勉強会について、HP ブログ記事を寺本委員長が追加更新し、事前 Web 資料とする。 ・ 3/15 時点 34 名申込。引き続き委員より募集をかけていく。 □景観整備機構専門家登録名簿について(杉本、大沢、岡崎、平山) ⇒次回委員会にて審議予定。			

☐景観重要建造物の選定について（企画案：大沢、杉本）

⇒次回委員会にて審議予定。

☐ニュースレター・アーカイブ作成について

⇒3/26 勉強会をふまえ、次回委員会にて審議予定。

②伊勢原市（協働事業3年目） 進捗確認（チーフ G：寺本、岡崎）

- ・ まちづくり審議会 書面審議があり、寺本委員長が承認および意見を記載し返答した旨、報告された。
- ・ 審議内容：景観条例の内容に基づき、まちなみ登録し、その中より景観重要建造物等を選別し、承認する作業。
- ・ 意見記載内容：景観の承認作業には、専門的知識が必要だと思われるので、専門家を交えたほうが良い旨、記載。

③藤沢市（藤沢市との連携） 進捗確認（チーフ G：小笠原、藤岡、岡崎）

- ・ 来年度桔梗屋の検討委員会が立ち上がる予定。関わっていければと考えている。

(2) 委員会 活動レポート作成と公式サイト・Facebook 公開運用について

(2) -1 まちあるきと調査票等 担当別原稿進捗確認

☐湯河原 ☐伊勢原 ☐横須賀 ☐相模原 ☐真鶴

☐川崎 ☐大磯 ☐横須賀 ☐小田原 ☐逗子

(2) -2 担当別原稿進捗確認

☐過去の各勉強会について ☐景観整備機構 ☐調査事業等 ☐その他

(2) -3 委員会ニュースレター

(3) まちづくり活動について

☆ビデオ会議システムの活用等、リアルタイム&ストック配信：インタビュー活動等

旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋））、泰有社など

おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（相澤、寺本、小笠原）

- ・ 担当者（相澤、寺本、小笠原）にて、ZOOM 打ち合わせを実施し、すすめていく予定。

(4) その他

☐委員任期満了に伴う委員推薦について

- ・ 次回以降の議事で確認。各支部で委員希望のかたがいらっしゃれば、情報提供頂くよう委員に要請された。

☐会報5月号への寄稿依頼について

- ・ 広報情報委員会より、3/26 勉強会についての寄稿依頼あり。テーマ：委員会活動報告 締切：4/15（木）
⇒運営担当以外の参加委員が寄稿することとする。 後日、小島委員が寄稿することとなった。

- ・ 次回日程 4/12（月）15 時～ 神事協議室または Web 会議

* * * * *

【3/26 勉強会リハーサル】

- ・ 質問、チャットの動作確認
- ・ パワーポイントの内容の確認
⇒今週末～来週頭あたりまでに作成し映写する。（担当：岡崎副委員長、杉本副委員長）
- ・ チャット設定（ホストとパネラーのみ許可）、画面共有設定の変更（ホストとパネラー）
- ・ スポットライトビデオを、都度説明担当者のビデオに設定する。
- ・ 動画は、事務局 PC（ホスト）より共有し再生。作成：寺本委員長
- ・ 配布資料：ライオン・熊澤 PDF

- ・ カメラ切替（予定）
開会前 PowerPoint（画面）表示⇒次第表示⇒司会（小笠原）へスポットライトビデオ⇒開会の挨拶（杉本）司会（小笠原）⇒整備機構について（岡崎・画面共有）⇒司会（小笠原）⇒相模原市建物紹介（杉本・画面共有）⇒司会（小笠原）⇒熊澤酒造紹介（大沢⇒動画 寺本）⇒司会（小笠原）⇒休憩（画面）⇒司会（小笠原）⇒銀座ライオン紹介映像（画面）⇒司会（小笠原）⇒銀座ライオン（藤岡氏個別）⇒司会（小笠原）⇒銀座ライオン（北目氏個別）⇒司会（小笠原）⇒トークセッション・質疑応答（銀座ライオン全体 寺本）⇒司会（小笠原）⇒閉会挨拶（小澤）⇒司会（小笠原）
- ・ 講義担当者が接続できなくなった場合…適宜講義順序を入れ替える
- ・ 謝礼は行わないが、録画内容を熊澤酒造、銀座ライオンへ共有する。
- ・ パネリストの背景写真は、熊澤酒造および銀座ライオンの写真で各自設定。（小澤副会長、岡崎副委員長、杉本副委員長、小笠原副委員長）
- ・ ウェビナー終了後に表示されるアンケートを作成する。
- ・ アンケート項目（案）
 - ・ 各セクションについて（景観整備機構について、相模原市の建物について、熊澤酒造について、銀座ライオンについて、トークセッション） 良い/とても良い 等選択と記述
 - ・ その他自由記載欄
 - ・ 今後期待する講習内容等
 - ・ （メルマガ登録希望者へ）名前、メールアドレス

開催日時	令和3年4月12日(月)	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・岡崎 秀祐 ・小笠原修司 ・杉本 勝郎・大西 智子 委 員 平山 正義 ・廿日出頼秀(欠) ・相澤美智子 ・小島 紀雄 藤岡 裕 ・三橋 要(欠) ・稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋		
1. あいさつ ・ 小澤副会長 ・ 根岸理事 2. 各種報告 ①前回議事録の確認 ②その他 ・ 3/19 理事会・4/2 相談役参与会にて、新組織図(案)について話があった。新組織図(案)については白紙となった旨、小澤副会長より報告があった。 ・ 景観・まちづくり特別委員会および本会行事日程の確認。委員へ6/4 総会への参加要請がなされた。 ・ 4/30 相模原市との意見交換会を実施することとなった。(小澤副会長、杉本理事、相模原副支部長、寺本委員長、磯部事務局長参加予定) R2 報告書・R3 計画書提示ならびに調整等実施予定。 ・ 本会より4月以降のコロナウイルスに関連する対応方針が示され、これまでの内容を当面継続する旨、依頼があったことが報告された。 3. 議 題 (1) 景観整備機構になるための準備と業務について(各議事はチーフ G にて司会進行) ①相模原市(チーフ G: 寺本、小島) □3/26 勉強会について ・ 最終的に43名の申込があった。欠席7名。 ・ 会報5月号寄稿 小島委員作成の原稿内容の確認。 →・銀座ライオン建物の「永久保存が決定」の表記を、「方向性」等の表現に修正する。 ・景まち HP に追加内容を掲載する旨記載または景まち HP への QR コードリンクを掲載する。 ・ アンケート結果の確認。 ・ 参加頂いた行政へのフォローを担当委員に依頼された。 ・ 勉強会後日談については、景まち HP に寺本委員長よりブログ記事をアップロードする。 その際、勉強会後に杉本副委員長が熊澤酒造へ行った体験を記載する。 ・ 銀座ライオン様より、当日の写真の追加依頼があった。 →寺本委員長にて動画より勉強会中の画像を切り出し、大西副委員長を通して送付する。 ・ 総財務委員長へ提出する報告書の作成について、寺本委員長記載の内容の確認。 ・初めての WEB 開催による参加者予想がしばらく、参加申込みが想定を下回ったため。 ・コロナ禍による対応として、初めての WEB による開催に伴い機材関係の支出および事前準備やインタビューのため交通費がかかった。 ・WEB 開催による参加者の傾向が掴めたことと、行政関係者の参加がしやすいことがわかった。 →下記の意見をふまえ、追記の上、提出する。 ・当会理事向け事前案内 ・開催日、周知方法の検討 ・事前打ち合わせの重要性 (委員より感想・意見等) ・熊澤酒造様との対談がドキュメンタリー風でよかった。銀座ライオン様との対談も、熱意が画面越しでも伝わった。 ・事前にインタビュー内容や原稿の準備や下打ち合わせを行い、インタビュー・トークセッションに臨んだことにより、組み立てのしっかりしたビデオ・内容が完成した。 今後の勉強会にも同様の手法を引き継げる、良い財産となった。 ・Web 開催に変更となったため、今回の形(対談・インタビュー)での開催が可能となった。今後会場での開催となった場合も同様に開催出来れば良いのでは。			

- 映像や会場の音声・機材については今後の課題。
→ワイヤレスマイク、ミキサー、照明等機材については、必要な機材等を委員会内で検討し、本会にて購入するよう要請する予定。(他委員会でも使用する可能性が高いため。)
- 理事用の勉強会広報を事前に行うのはどうか。→次回勉強会にて実施する方向で検討する。
- レベルの高い勉強会。時間のあるときにしっかりと見たい内容だった。
- 他会への事前発信も検討していきたい。(今回は、小澤副会長より日事連の景観・まちづくり特別委員会にて情報発信した。)
- 今後もブログにて継続的に情報発信していき、次回以降の勉強会への集客を見込む。
- YouTubeにて有料課金制動画配信を検討したい。(例：資料なし映像のみ 500 円)
→本会へ要望するのはどうか。
整備機構の活動や相模原市の建物は、景観整備機構の活動の基礎部分。映像を収録の上、YouTubeにアップロードし、景まち HP へリンク掲載すると、活動がより分かりやすくなるのでは。
- 日事連 HP へバナー掲載する等、全国への周知活動が必要ではないか。
- まちなみウォッチング、まちあるきもバーチャルで出来るのではないか。
→相模原市でも同様の話題がある。ワイヤレスマイクの利用や、ZOOM 配信を兼用すれば可能なのでは。
- 日程の都合が合わず参加できなかった方から、ビデオ配信を後日行わないのか、問い合わせがあった。
- 現場中継や自事務所からの視聴は、Web でのやり取りに慣れるいいきっかけとなった。
- 現地には、参加者のほかに 1 名サポーターが必要。また、サポーターは運営側として参加するよう、ウェビナー上での事前の設定が必要。
- 事前資料の価値が高い。資料を読み込んだあとに勉強会を聞くことで、内容が立体的になった。
- YouTube 配信を行う場合は、無料にしないと見てもらえないのでは。
- 銀座ライオンからの現地中継により、雰囲気より味わえた。
- 整備機構の話題については、当日映写したスライドのほかに、読み原稿を委員へ共有したうえで本番に臨んだことにより、次回につながる資料が委員に共有され良かった。

□景観整備機構に関する業務報告等の提出について

- 杉本副委員長作成の報告書ならびに計画書(案)が示され、内容の確認を行った。
- 計画書 昨年との変更内容：コロナ禍に対応した開催(Web 勉強会、まちあるき等)、歴史的建造物(ヘリテージ)に関する調査研究 建造物の現況調査の実施
- 報告書 昨年との変更内容：3/26 実施 勉強会の記載
→ 報告書 勉強会についての添付資料 2 に、ブログ記事 vol.3 の URL を追記する。
・報告等書類に添付する決算および予算については、会計担当の小笠原副委員長・大西副委員長にて作成する。

□景観整備機構専門家登録名簿について(杉本、大沢、岡崎、平山)

- 平山委員作成の要綱(案)を事務局より委員へメール配信し、内容確認を行う(2 週間程度)。委員は意見のない場合も必ず返信することとした。
→委員内での検討後、検討依頼を作成し理事会等へ依頼する。

②伊勢原市(協働事業 3 年目) 進捗確認(チーフ G：寺本、岡崎)

- 伊勢原市の動きはなし。
- 岡崎副委員長にてこれまでの内容を整理のうえ、追加メンバーを検討する。

(2) 委員会 活動レポート作成と公式サイト・Facebook 公開運用について

□委員会ニュースレター

- 小笠原副委員長より、作成内容の説明。(原稿：Word)
・R2 振り返り ・相模原市景観整備機構関係 ・伊勢原市協働事業 ・その他テーマ
→ 通し番号および発行者の記載を追記する。
・協働事業の写真を追加のうえ、寺本委員長にて体裁を整え、最終(案)を委員へ提示し、完成とする。
- 配布先想定：景観整備機構添付資料、会報 5 月号へ同封(杉本広報情報委員長了承)、ブログ掲載

(3) まちづくり活動について

□旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋））、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（相澤、寺本、小笠原）

- ・ 相澤委員より、インタビュー案の提示
- ・ インタビュー内容案（インタビュー15分程度、3～5個を想定）
 - ・ 会社設立について（設立の経緯と目標）
 - ・ 古民家の魅力とは？
 - ・ 古民家物件のご紹介
 - ・ 新型コロナ感染後の不動産の変化
 - ・ 新型コロナ感染後のご自身の変化
 - ・ 女性の視点を生かしたまちづくりとは？
 - ・ 古民家に住んで良い点、悪い点
 - ・ 物件の紹介
 - ・ コロナウイルス感染症が世界的拡大、暮らしや住まいについての考えの変化
 - ・ これからの住まいはどのような？
 - ・ ご興味のあるまちづくり活動？
- ・ インタビュー対象：1, 旧三福不動産（小田原）2, 太平洋不動産（中郡二宮町）3, 泰有社（弘明寺・関内）4, エンジョイワークス（逗子・葉山エリアの面白いことをしそうな不動産や）5, 鎌倉R不動産（鎌倉）
- ・ 目的：これまで賃貸売買、不動産市場には出回らなかった古民家や空き家を活用して、個性的な店を増やし、街の活性化、地域の価値を維持、向上させる取り組みを行なっている、いま話題の不動産屋に、今後の建築と不動産について、「ZOOM」インタビューを実施。
新型コロナの感染拡大とデジタル化・テレワークの広がりによる郊外の住宅需要、社会環境の変化についても伺う。
- ・ 取材までの流れ：不動産会社 経営者へメールで概要説明→了解→企画書（質問項目）送る→インタビュー取材準備→インタビュー取材オンライン(ZOOM)
- ・ 企画書内容：取材目的・取材内容・取材希望日・委員会サイトインタビュー公開 有無
- ・ インタビュー記事の作成：一人称／対談／三人称形式・物件紹介・写真
- ・ 委員会サイトでの公開（内容案）：
 - ・ 面白い不動産屋の紹介
 - ・ 不動産屋の古民家物件
 - ・ まちづくり紹介
 - ・ 収録インタビュー動画

（案を受けた意見等）

- ・ 具体的事例を各社1つずつ出してもらうのはどうか。
- ・ 「古民家・既存住宅」のように、古民家に限定しない問いかけがよいのでは。
- ・ 直接出向き、取材したほうがよいのでは。（3名ほど、映像撮影・取材および説明者・サブ）
- ・ 取材を考えている不動産屋は、不動産仲介だけではなく、企画から携わっているような、これまでの不動産屋とは異なる業態である。事前に調べ、しっかりと把握することが必要。
- ・ まずはエンジョイワークスへの取材実施を目指す。
- ・ 取材対象の不動産屋の実績調査を小笠原副委員長にて行う。
→今回の内容を次回委員会までに整理・精査する。

(4) その他

□景まちメーリングについて

- ・ メールマガジンの運用について、寺本委員長にて検討依頼を作成し、戦略企画委員会に提出した。現在戦略企画委員会にて審議中。

□おおさかビュースポットマップ

- ・ 大阪会誌に掲載の情報が共有された。

□「写真に見る鵜沼南部の変遷」展示会

- ・ 大西副委員長より紹介。詳細は、後日メールにて共有する。

次回委員会：5月10日（月）15時～Web会議にて

以上

開催日時	令和3年5月10日（月）	会 場	Web 会議
出席者	担当副会長 小澤 勝美 担 当 理 事 根岸 光司 委 員 長 寺本 勉 副 委 員 長 大沢 匠 ・岡崎 秀祐 ・小笠原修司 ・杉本 勝郎(欠) ・大西 智子 委 員 平山 正義 ・廿日出頼秀(欠) ・相澤美智子 ・小島 紀雄 藤岡 裕 ・三橋 要(欠) ・稲葉 勉(欠) 事 務 局 久保田千尋		
1. あいさつ ・ 小澤副会長 ・ 相澤委員 2. 各種報告 3. 議 題 (1) 景観整備機構になるための準備と業務について（各議事はチーフ G にて司会進行） ①相模原市（チーフ G：寺本、小島） ・ 4/30 相模原市との打ち合わせ、意見交換会実施。報告等書類のすりあわせを実施した。 （内容） ・ 年 3～4 回の意見交換会の実施（うち数回は委員参加もよいのでは） ・ 図書館での景観に関する普及啓発活動の実施：相模原市で実施。町田市と共同実施している。景観に関するコーナーを作っている。意見収集について、図書館・町田市担当者へ相模原市より意見聴取を行う予定とのこと。 ・ 相模原市の関わる Web ページ・ラジオ・SNS での活動：景観に関するページの作成や、公式アカウントが出来ればよいのでは。 ・ アーカイブの整理・作成・配信：優先して取り組み実施。来月より整理開始予定 ・ まちあるき・フィールドワークの実施：現時点は情報収集 ・ 調査研究＊：引き続き実施。精査していく。 ・ まちなみウォッチング＊：バスツアーにこだわらない活動の検討。（ライブ配信、ZOOM ワークショップ等） ・ 景観まちづくり学習助成事業：市より学校へ働きかけを行い、助成。学校主体で実施している。関わり方の模索。⇒アイディアの検討 ・ 市役所前さくら通り地区：景観形成重点地区指定予定。景観維持のため、ごみ置き場の設置箇所が課題となっている。 ⇒次回 8 月～9 月頃までに 重点項目＊およびその他の検討を行い、市へ報告する。 □景観整備機構に関する業務報告等の提出について ・ 杉本副委員長にてまとめた内容にて提出予定。 □景観整備機構専門家登録名簿について（杉本、大沢、岡崎、平山） ・ 4 月 2 3 日までに委員にて確認を行った登録要綱の確認。 ⇒「景観整備機構等運営委員会」との記載を、「景観・まちづくり特別委員会」に修正し、総財務委員会へ提出のうえ、理事会へ提出する。 □景観重要建造物の選定について（企画案：大沢、杉本） ・ 調査研究のアプローチ方法：1. これまでの調査内容の精査方法 2. 指定外の建物の精査方法 ・ 相模原市には、古い建物のほか、有名な建築家の建物もある。 ・ （1. について）リストアップのみで、現地を見ていないことが課題。また、建物のみの選定となっているので、景観のリストアップ方法が課題。 →リストアップをするうえでの項目の整理を行い、項目をもとに担当の分担を行うのはどうか。			

⇒委員は次回委員会までに、定性評価・定量評価の項目（キーワード）を考えることとする。
（定量評価の参考資料として相模原市協働事業の内容を、寺本委員長よりメール送付予定）

⇒有名な建築家の建物を探す。

：神奈川県建築コンクールの受賞作を調べる（藤岡委員）、学会の発表内容（寺本委員長）、JIA 建築賞（小澤副会長）、さがみはら FANFANFAN の写真投稿分析、その他（各委員）

- ・ 国交省 UDC 景観に関する勉強会情報の提供（詳細は寺本委員長よりメール予定）。

□さくら通りの景観について

（ゴミ置き場について）

- ・ 平山委員参加の関内さくら通り さくらまつりで、立ち飲み台を設置。立ち飲み台がゴミ箱を兼ねており、ごみを捨てやすくした。まちの仕掛け、装置・人、業者を巻き込み、一大事業にすることが重要。
→平山委員よりメールで情報提供予定。
- ・ （案）店舗前の歩道の利用 常設のベンチ・花壇との一体化

□まちなみウォッチングについて

- ・ 年配の参加者が多い。ターゲット層の設定をどうするか？
（バス見学以外でのまちなみウォッチング見学案）
- ・ 10代の若者に興味を持ってもらえるような内容
- ・ 新しい景観・場所・建物
- ・ 相模原支部会員の好きな景観
- ・ インターネット キーワード検索（相模原 子供、相模原 アート 等）
⇒大沢副委員長にて取りまとめを行う。委員はキーワード検索について、次回委員会までに調べる。

（2）委員会 活動レポート作成と公式サイト・Facebook 公開運用について

委員会ニュースレター・アーカイブ作成

- ・ 小笠原副委員長の原稿をもとに大西副委員長にて作成。編集：寺本委員長。昨年度の活動を記載。
- ・ A3印刷。テンプレートのサイズがAサイズに合っていなかったのもので、次回以降は作成サイズを要検討。
- ・ 会報5月号に同封。⇒委員は現物を確認することとなった。
- ・ 次回以降の委員会にて、次号以降の方向性を検討する。

（3）まちづくり活動について

☆ビデオ会議システムの活用等、リアルタイム&ストック配信：インタビュー活動等

旧三福不動産（かやぶき民家等）、太平洋不動産（二ノ宮駅前店舗（パン屋））、泰有社など
おもしろい活動をしている不動産屋とコンタクトをとって話してみる（相澤、寺本、小笠原）

- ・ 小笠原副委員長より エンジョイワークスについて作成した資料が提示された。
- ・ 旧村上邸での PPP 事業が、桔梗屋の事業の参考になるのではないかと。
- ・ 金融関係の資格も保持しており、ファンド関係に強い事務所ではないかと。
（資料をふまえた意見）
- ・ 旧村上邸でのインタビューがよいのでは。
- ・ 不動産におさまらない活動範囲。どの点をインタビューするか、精査が必要。
- ・ 活動内容をふまえたインタビュー内容案：不動産建物利活用・資金調達スキーム 景観に寄与する取り組み 他社との相違点
- ・ 現場の事前見学が必要ではないかと。その際、葉山近辺の案内は可能。（小島委員）
- ・ 現地見学の可能な物件については、委員にて見学する。（鎌倉：大沢副委員長 京都：寺本委員長予定）
⇒小笠原副委員長にて内容を精査するとともに、見学について検討する。
次回以降、必要に応じてチーム編成する。

（4）その他

□景まちメーリングについて

下記の内容にて統括委員長会に検討依頼書を提出。

《目的》

- ・ ブログ記事公開、勉強会、まちあるきなどの情報を配信し情報発信及び企画イベントへの参加誘致。

- ・ 景観整備機構の活動における情報発信。
《方法》
- ・ メーリング機能：本会メーリング機能（もしくは **wordpress** のメーリング機能プラグイン）
- ・ メーリング登録方法：勉強会等での周知・アンケートフォーム申し込み
- ・ **WEB** サイト、ブログ記事でのフォーム申し込み
- ・ なお、戦略企画委員会にてご検討いただき、下記を踏まえた内容とします。
 1. 文責を明記する
 2. 万が一を考えて会長権限でメルマガの緊急停止を行える事とする
 3. 他の委員会でメルマガを発行する際に流用可能なシステムとして設計する(要望)
- ・ 統括委員長会にて検討し、すすめてよいこととなった。
⇒本会のメーリング機能を使用した景まちメーリング登録を確認する。
景まち **HP** にてメルマガ登録希望者用の案内を寺本委員長にて作成する。

☐ その他

- ・ 江の島 **DX** の紹介

次回委員会 6月14日（月）15時～Web 会議